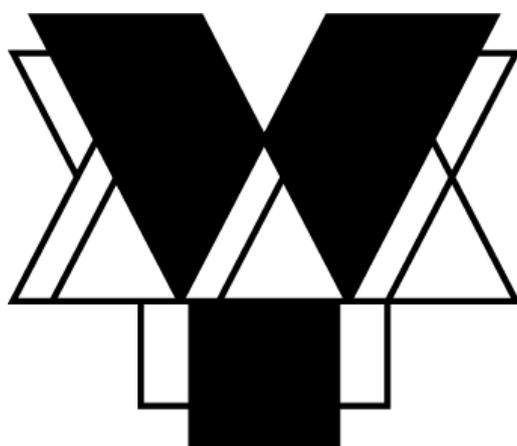


平成24年度

# 事業報告書



2013（平成25）年6月

公益財団法人 横浜市体育協会

## 【 目 次 】

平成 24 年度の事業の概要 .....	1
I 重点事業 .....	1
1 地域スポーツ振興部重点事業 .....	1
2 スポーツ事業部重点事業 .....	1
3 施設経営部重点事業 .....	2
4 新横浜公園重点事業 .....	2
5 スポーツ医科学センター重点事業 .....	3
6 経営企画部重点事業 .....	3
7 総務部重点事業 .....	4
II 事業の状況 .....	5
1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第4号】 .....	5
2 地域スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】 .....	7
3 健康・体力づくり事業【定款第4条第1項第1号、第3号】 .....	10
4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】 .....	13
5 スポーツの情報収集・提供／調査研究【定款第4条第1項第2号】 .....	15
6 スポーツ施設運営事業【定款第4条第1項第5号】 .....	18
7 スポーツ団体等育成事業【定款第4条第1項第1号】 .....	34
8 協会運営事業【定款第4条第1項第6号】 .....	36
III 処務の概要 .....	39
1 評議員に関する事項（定款第11条関係） .....	39
2 評議員人事（定款第11条関係） .....	40
3 評議員選定委員会に関する事項（定款第12条関係） .....	40
4 評議員会に関する事項（定款第16・20条関係） .....	40
5 役員に関する事項（定款第22条関係） .....	41
6 役員人事（定款第22条関係） .....	42
7 理事会に関する事項（定款第31・32・35条関係） .....	42
8 職員に関する事項（定款第42条関係） .....	43
9 委員会（定款第43条関係） .....	43

10 連絡協議会 .....	44
11 加盟団体(定款第 44 条関係) .....	45
12 各種表彰 .....	45
13 平成 24 年度賛助会員(定款第 45 条関係) .....	49
IV 資料(利用状況・実績) .....	51

## 平成 24 年度の事業の概要

平成 24 年度は、横浜市レクリエーション協会との事業統合を機に、これまで以上にスポーツ・レクリエーション活動の拡充を図り、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組んでまいりました。

協会理念である「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」に向けて、運営組織の効率化や組織力の強化を図り、職員一人ひとりが知恵を絞り市体協の持つ全ての力を結集し、利用者・参加者に感動・満足を提供するため事業改善に積極的に取り組みました。

また、各部においては下記の重点事業を設定し、目標達成に向けて取り組みました。

### I 重点事業

#### 1 地域スポーツ振興部重点事業

地域において主体的にスポーツに取り組む団体・グループの活動を支援するとともに、市民がいつでも気軽にスポーツや健康づくりに親しむことができるよう、ウォーキングの推進を図りました。

また、横浜市が進める「100 万人の健康づくり」や、介護予防のための運動指導を積極的に推進しました。

##### (1) 地域スポーツ団体の支援・拡大

各区体育協会や総合型地域スポーツクラブの活動を支援するとともに、各区さわやかスポーツ普及委員会やスポーツ推進委員とも連携し、学校や区民利用施設などでスポーツや健康づくりの活動を行いました。

##### (2) ウォーキングの推進

スポーツセンターをウォーキング等の健康づくり拠点とするため、地域の人材やウォーキング関係団体等と連携協力し、講習会や教室などを開催しました。

##### (3) 健康づくり事業の推進

各区の福祉保健センターや包括支援センターなどが実施する地域活動を主体とした高齢者の介護予防事業での高齢者向けのトレーニング開発や運動指導、指導者の育成等に積極的に協力しました。また、横浜市の健康づくり施策「健康横浜 21」に関わりながら、ロコモティブシンドロームの予防・改善のための「姿勢測定」や「歩行フォームチェック」を地域等で実施し、アドバイスを通じて市民の健康づくりに努めました。

#### 2 スポーツ事業部重点事業

スポーツ・レクリエーションイベント・大会等の開催を通じて、加盟する競技種目団体、地域団体、学校団体及びレクリエーション団体を支援し、市民がスポーツやレクリエーションに親しむ機会を提供しました。

##### (1) スポーツ・レクリエーションイベント・大会の企画・実施

横浜マラソンやスポーツ・レクリエーションフェスティバルなど各種事業を積

極めかつ効果的に推進するとともに、トライアスロン最高峰の国際大会として位置づけられる「2012 世界トライアスロンシリーズ横浜大会」として、トップアスリートの大会と併せ一般参加の大会も開催しました。

## (2) 横浜とスポーツの魅力を発信

スポーツ情報誌「SPORTS よこはま」では、「横浜とスポーツ」の関わりを特集の中心として隔月に発行し、スポーツ情報サイト「ハマスポどっとコム」では、横浜のスポーツの楽しさを伝えるコラムの連載や市民大会からプロスポーツまで幅広い情報を提供することで、横浜とスポーツの魅力について広く市民へ周知を図りました。

## 3 施設経営部重点事業

所管する横浜国際プールや横浜文化体育館等を安全で快適な施設として運営するとともに、これらの施設で多くのハイレベルな試合を開催でき、「見るスポーツ」の機会を提供できました。また、野外活動施設、屋内プール、屋外プール、みなとみらいスポーツパーク、テニスガーデンなど運営するスポーツ施設を、多くの市民の方々に利用していただきました。

これらの施設の管理運営を通して横浜市でのスポーツ振興に寄与していきました。

### (1) スポーツ施設の効率的な運営

各種事業を実施するとともに効率的・効果的な運営を図り、指定管理施設では、概ね収支均衡の運営となりました。屋内・屋外プールやみなとみらいスポーツパーク等の施設では、収支不足の解消とはなりませんでしたが、経営改善は進んでおり、赤字幅が大幅に縮減されました。

### (2) 自主財源の確保

所管施設においては、付加価値の高い教室やイベント、冬期の閑散期対策等の自主事業を展開し、また、利用者ニーズを把握しそれに応じた事業を実施することにより自主財源の確保に努めました。

### (3) 青少年施設の次期指定管理等に向けた取り組み

少年自然の家（赤城林間学園、南伊豆臨海学園）の指定管理公募に向け、提案内容の精査等の準備を進めました。

道志野外活動センターは施設が閉鎖となり、そのための撤収に係る準備を行いました。

## 4 新横浜公園重点事業

平成 24 年度は第 2 期指定管理の中間年の 3 年目でした。新横浜公園指定管理業務の円滑な遂行と次期指定管理者の継続を図るために、管理局が取組んだ主な重点事業は次のとおりです。

### (1) お客様満足度向上に配慮した管理運営

周辺住民が参加する市民活動を促進するため、市民活動支援事業として 9 事業を支援しました。また、利用者アンケートの他に、新横浜公園を中心として半径 500m 以内の住民 5,000 世帯を対象にアンケートを実施し、市民ニーズの調査を行

いました。

## (2)安全安心、環境に配慮した施設運営

積極的な修繕を実施し、施設の長寿命化を図りました。また、全職員が一丸となって事故や災害等の有事に備える職場風土を構築するため、防災訓練や水防訓練を実施しました。この他、脱温暖化などの環境に配慮した取組みとして ISO14001 の認証を再取得しました。

## (3)指定管理提案事項の早期実現と次期提案の準備

指定管理提案書に記載した項目の早期実現を目指し、事業の充実などを推進しました。また、次期提案に向けたプロジェクトチームを発足し、次期提案書作成の準備を開始しました。

# 5 スポーツ医科学センター重点事業

スポーツ医科学に関する専門的知識に基づいた市民の健康づくりの推進・スポーツの振興・競技選手の競技力の向上を目的に、平成 24 年度は、下記事業を重点事業と設定し、事業運営を行いました。

## (1)スポーツ医科学センターの専門性を活かした他部署・外部との連携

ウォーキングプロジェクト・健康づくり事業課との連携による指導者向けの支援。中学校と連携したスポーツ障害予防研修（教員・生徒向け）および学校で導入できる簡易チェックプログラムの開発。スポーツ医会との連携による医事相談（スポーツセンターにて）などを実施しました。

## (2)スポーツ医科学センター事業成果の PR 活動

連携担当職員の SPS 体験、職員が各種スポーツイベント会場などに訪問する「出張相談」、運動教室の選手が参加する水泳大会や体操発表会の実施、「横浜ビー・コルセアーズ」へのメディカルサポート、各種測定で蓄積した知見の Web ページへの掲載など、様々な機会を通じて当センターの PR を実施しました。

## (3)MEC(メディカルエクササイズコース)のプログラム更新

クリニック（特にリハビリテーション科）・トレーニングルームとの連携を強化し、個人の症状にあわせた指導を行うなど利用者ニーズに合わせたプログラムを作成しました。さらに、整形外科的疾患に関するプログラムを「肩」、「腰」、「膝」に分類し、効果的な指導につなげました。

## (4)診療時間の延長

指定管理事業計画書に記載の「クリニックの診療時間延長」に対応するため、関連する職種でのプロジェクトの実施、聖マリアンナ医科大学との連携などにより、診療時間延長の検討を行い、診療体制の充実を図りました。

# 6 経営企画部重点事業

指定管理施設において、適正な業務の推進に取り組むため、第三者評価を実施しました。

## (1)第三者評価の実施

指定管理施設のサービス水準の向上や業務の適正執行に活かしていくため、所

管課との協力体制により、外部機関による第三者評価を実施しました。

＜実施施設＞

- ・スポーツセンター（15施設）
- ・新横浜公園
- ・少年自然の家赤城林間学園、少年自然の家南伊豆臨海学園

## 7 総務部重点事業

（公財）横浜市体育協会の円滑な組織運営に取り組みました。人材育成については、職員研修を計画的に実施し組織力の向上を図りました。また、賛助会員の拡大にむけて、各種事業を通じて広報し、体育協会に対する理解と支援を広げていきました。

（1）人材育成の推進による組織力の向上

職員の人材育成を推進し組織力の向上を図るため、課長を対象としたマネジメント研修や、職員に対する実務研修を実施しました。

（2）賛助会員制度

賛助会員拡大に向けて規程を見直し、会費や特典等を追加変更しました。

## II 事業の状況

### 1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

#### (1) 競技スポーツ助成事業

加盟競技団体と共にスポーツ教室や横浜市民大会・横浜市民マスターズ大会等各種大会を開催するとともに、加盟団体の事業が円滑に実施できるよう運営費・事業費を補助し、市民の競技スポーツ活動の機会を提供する事業を実施しました。

また、ジュニア期の競技力向上を図るため、ジュニアスポーツ選手の競技力向上に向けて事業を実施しました。

#### ア 第9回都市間交流スポーツ大会

◆開催日：7月7日(土)～7月16日(月・祝)

◆開催地：神戸市

第9回都市間交流 スポーツ大会	本大会 派遣 人数	選手選考会						強化練習会					
		期日			延べ 日数	参加者		期日			延べ 回数	参加者	
		開始日	～	終了日		延べ人数	チーム数	開始日	～	終了日		延べ人数	チーム数
ソフトテニス	32	4月29日	～	4月29日	1	62	31	5月12日	～	7月8日	5	232	—
バスケットボール	35	5月5日	～	6月10日	6	2,160	180	6月13日	～	7月3日	6	162	24
軟式野球	27	4月21日	～	5月12日	5	416	26	5月19日	～	6月23日	4	120	8
ソフトボール	24	5月13日	～	5月20日	2	140	7	5月26日	～	7月7日	6	204	10
テニス	15	4月7日	～	5月20日	7	776	388	6月24日	～	6月24日	1	32	16
空手道	26	4月29日	～	6月17日	4	170	—	4月29日	～	7月1日	4	240	—
家庭婦人バレーボール	32	5月13日	～	5月15日	2	807	51	5月26日	～	7月3日	6	306	12
弓道	9	2月5日	～	4月30日	3	100	—	5月20日	～	7月8日	6	107	—
合計	200				30	4,631	683				38	1,403	70

#### イ 市民体育大会

競技種目団体が主管し大会運営を行い、スポーツ交流を通じて、スポーツ振興とアマチュア・スポーツ精神の高揚を図りました。

市民体育大会	実施競技数	33 競技
	参加人数	32,352 人



都市間交流スポーツ大会  
(硬式テニス)

種目	テニス	軟式野球	ソフトボール	ラグビー	弓道	バレーボール	馬術
参加人数	3,848	300	5,500	484	288	1,200	173
種目	陸上競技	バスケットボール	ボクシング	アーチェリー	ソフトテニス	ウエイトリフティング	相撲
参加人数	2,561	1,800	98	302	5,050	22	33
種目	体操	少林寺拳法	空手道	卓球	ハンドボール	レスリング	剣道
参加人数	626	177	1,216	1,563	1,008	50	157
種目	綱引	ボート	水泳	バドミントン	インディアカ	サッカー	カヌー
参加人数	922	438	1,293	258	631	1,250	25
種目	ダンススポーツ	ボウリング	スキー	なぎなた	パワーリフティング		
参加人数	566	50	212	120	131		

## ウ 市民マスターズスポーツ大会

競技種目団体が主管し大会運営を行い、中高年層のスポーツ交流を通して、市民スポーツの振興と健康増進を図りました。

マスターズ スポーツ大会	実施競技数	22 競技
	参加人数	7,838 人

種目	テニス	軟式野球	ソフトボール	ラグビー	弓道	陸上競技	ゲートボール
参加人数	71	600	960	390	90	156	650
種目	バスケットボール	ソフトテニス	相撲	少林寺拳法	空手道	卓球	ハンドボール
参加人数	570	50	5	8	80	342	330
種目	剣道	水泳	インディアカ	サッカー	カヌー	ダンススポーツ	ボウリング
参加人数	126	745	230	2,175	5	182	22
種目	スキー						
参加人数	51						

## エ 各区交流スポーツ大会

種目	卓球	軟式 野球	ゲート ボール	ソフト テニス	バドミン トン	インディ アカ	弓道	ボウリ ング	合計
参加人数	252 人	260 人	270 人	200 人	280 人	144 人	123 人	96 人	1,625 人

## (2)大規模スポーツイベントの開催

実行委員会により実施された大規模スポーツイベントの企画・実施・運営を行いました。

### ア 第 32 回横浜マラソン大会

横浜の冬の風物詩として定着しているこの大会を通して、横浜の元気を発信しました。

開催日	12月2日(日)
コース	山下公園スタート・山下ふ頭フィニッシュ
参加人数	9,563 人



横浜マラソン

### イ 2012 世界トライアスロンシリーズ横浜大会

山下公園をスタート、フィニッシュ地点とした特設コース

エリートの部	世界のトップアスリートによる世界最高峰の国際大会
開催日	9月29日(土)
コース	山下公園、日本大通り、赤レンガ、大さん橋
参加人数	76 人 (23 か国)
エイジの部	都市型トライアスロンとして日本最大規模の一般大会
開催日	9月30日(日)
コース	山下公園、山下ふ頭、象の鼻パーク
参加人数	1,355 人
観戦者数	352,000 人



2012 世界トライアスロンシリーズ



2012 世界トライアスロンシリーズ

### ウ 第 3 回横浜シーサイドトライアスロン大会

開催日	7月8日(日)
コース	横浜市海の公園、横浜・八景島シーパラダイス、 金沢工業団地周辺
参加人数	891人
観戦者数	6,000人



シーサイドトライアスロン

### エ 第 4 回横浜国際女子マラソン大会

開催日	11月18日(日)
コース	山下公園、新杉田、本牧、みなとみらい地区
参加人数	138人

## (3)スポーツ大会派遣事業

協会主催の大会以外にも、選手・団体を選考・派遣しました。

### ア 第 67 回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会

開催日	平成 25 年 2 月 10 日(日)
対象	横浜市選抜チーム
コース	泰野市中央運動公園～厚木市合同庁舎～相模湖公園:7 区間 51.5km
派遣人数	選手・役員 40 人
成績	優勝

### イ 第 25 回全国健康福祉祭大会(ねんりんピック)宮城・仙台大会参加選手選考会

開催日	平成 24 年 2 月 26 日(日)～6 月 2 日(土)
実施競技	卓球ほか 6 種目
選考会参加人数	284 人

※本大会:平成 24 年 10 月 13 日(土)～10 月 16 日(火)43 名参加

## (4)競技選手の個別支援

国体参加選手のメディカルチェック、競技選手の S P S ・体力測定・スキルチェックなどを行うとともに、合同強化練習や医科学サポート、医科学研修など、ジュニア選手の競技力向上に向けた事業を実施しました。

※P15「ジュニア競技力向上事業」に実績を記載

## 2 地域スポーツ推進事業【定款第 4 条第 1 項第 1 号、第 5 号】

### (1)地域スポーツ支援事業の実施

#### ア 各区体育協会との連携の強化

日頃から地域に密着した活動を行っている区体育協会と連携協力して、区民のスポーツ大会や各種教室など、広く一般区民を対象とした公益的スポーツ事業を支援し、地域のスポーツ振興を図りました。

◆各区体育協会の主な公益的事業

鶴見区	つるみ臨海フェスティバル、卓球体験会他
神奈川区	各種目協会による講習会、教室事業等
西区	ふれあい健康教室、こども陸上教室
中区	笑顔スポーツフェスタ、中区ウォーク&健康フェスティバル
南区	いきいきふれあい南なんデー、みなっちスポーツフェスタ、ランニングフェスタ
港南区	スポーツ・エンジョイフェスティバル、小学生陸上教室
保土ヶ谷区	ほどがやスポーツまつり
旭区	救命応急手当講習会、講習会「スポーツ傷害の予防と対策」
磯子区	各種目協会による講習会、教室事業等
金沢区	各種目協会による講習会、教室事業等
港北区	港北区小学生スポーツフェスティバル、港北スポーツシンポジウム
緑区	緑区民まつり、グリーン・スポ体協、講演会
青葉区	青葉ふれあい運動会、青葉スポーツフェスタ、青葉区民まつり他
都筑区	スポーツレクリエーションフェスティバル他
戸塚区	武道フェスティバル
栄区	区民まつり、区民ロードレース大会、てくてくウォーク栄
泉区	各種目協会による講習会、教室事業等
瀬谷区	瀬谷区スポーツフェスタ、せやっこワンバクくらぶプロジェクトシンボル事業

イ 総合型地域スポーツクラブの支援

身近な場所で世代を問わず、誰もが気軽にスポーツができる環境づくりを目指す総合型地域スポーツクラブの設立・育成の支援を行い、新たに3団体が設立されました。また、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会による横浜開港祭などのイベント等における活動を支援しました。

◆総合型地域スポーツクラブ一覧

- クラブが安定的に活動していくための経費補助
- クラブ事業の活性化に向けた啓発活動の実施
- 財源確保のための情報提供・勉強会の実施

区	クラブ名
鶴見区	鶴見スポーツ&カルチャークラブ
神奈川区	NPO 横浜かもめ anima クラブ、はざわクラブ、まる倶楽部 NPO かながわクラブ、NPO ライフネットスポーツクラブ
中区	NPOFCゴール、NPO 横浜スポーツ&カルチャークラブ
南区	弘明寺くらぶ
保土ヶ谷区	カンガルークラブ、あ☆らいぶ(新井中学校文化・スポーツクラブ)、横浜 FC 総合型地域スポーツクラブ
旭区	NPO 若葉台スポーツ・文化クラブ
金沢区	金沢スポーツクラブ、NPO 横濱ラグビーアカデミー
緑区	やましたスポーツ・文化クラブ、NPO CLUB TEATRO
青葉区	くるがね倶楽部、NPO わくわく教室
都筑区	都筑スポーツランナー竹の子会
戸塚区	クローバースポーツクラブ
栄区	さかえスポーツくらぶ
泉区	緑園スポーツ・文化クラブ、葛野スポーツクラブ

※下線は新設クラブ (平成24年度末現在 13区 24クラブ)

## ウ ヨコハマさわやかスポーツの実施

子どもから高齢者まで、誰でも気軽に行えるさわやかスポーツ（ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ等）の普及事業を全区で展開し、ニュースポーツの普及・推進を図りました。

また、5月5日にみなとみらいスポーツパーク、3月20日に山下公園で全市的なイベントを実施しました。



さわやかスポーツ(グラウンドゴルフ)

### ◆さわやかスポーツ普及活動の実績(全市合計)

事業名	開催回数	参加人数 (延べ人数)
全市的イベント	2回	1,629人
地区活動	3,700回	90,190人
各区大会	31回	4,340人
各区フェスティバル	54回	15,958人
講習会	35回	786人
その他	1,405回	81,344人
合計	5,227回	194,247人

## エ エンジョイスports事業(市民Sports教室の開催)

エンジョイスports事業では、市民にいろいろな種目の競技Sportsに親んでもらうために、加盟競技団体の協力により児童・生徒の陸上競技教室などを実施しました。

開催日	4月15日～3月26日
教室数	17教室
参加人数	2,916人

種目	陸上競技	テニス	サッカー	ソフトテニス	ボート	馬術	合気道	アーチェリー	山岳
参加人数	1,922人	282人	162人	90人	9人	87人	8人	10人	15人
種目	柔道	ヨット	スキー	クレ射撃	トライアスロン	卓球	Sportsバトン	カヌー	
参加人数	30人	1人	40人	4人	33人	41人	14人	168人	

## オ 横浜元気!!Sports・レクリエーションフェスティバルの開催(10月体育の日ほか)

各区Sportsセンター、市内の野外活動施設及び大規模施設等において、市民が気軽に各種Sportsに参加できる「横浜元気!!Sports・レクリエーションフェスティバル2012」を開催しました。

開催日	9月17日～11月11日
開催会場	32会場（関連イベント含む:39会場） 18 Sportsセンター、野外活動施設、日産スタジアム、横浜文化体育館等（関連イベント含む:横浜公園等）
参加人数	78,367人（関連イベント含む201,935人）

## (2)スポーツイベントの実施

スポーツの普及振興を図るため、ヨコハマ・スポーツ・ワールド 2012 を開催しました。また、加盟競技団体と共に YOKOHAMA ビーチスポーツフェスタ 2012 を開催しました。

### ア ヨコハマ・スポーツ・ワールド 2012 の開催

#### ① フィットネスヨコハマ 2012

開催日	5月5日
開催会場	パシフィコ横浜 国立大ホール
参加人数	1,703人、出演団体53団体（観覧者5,087人）

#### ② ヨコハマ・ワールド・ウォーク 2012

開催日	5月5日
開催会場	馬車道駅(スタート・ゴール)。山下、みなとみらい地区
参加人数	4,280人

### イ YOKOHAMAビーチスポーツフェスタ 2012(7月～8月)

開催日	7月28日(土)～7月29日(日) ビーチハンド、ビーチテニス、ビーチ綱引 8月4日(土)～8月5日(日) ビーチバレー、ビーチサッカー	
開催会場	金沢区海の公園	
参加人数	ビーチバレー	1,686人
	ビーチサッカー	300人
	ビーチハンド	810人
	ビーチテニス	134人
	ビーチ綱引	113人
	マスパークバレー	160人
	ビーチクリーン活動	430人
	参加者:3,783人(来場者:3,800人)	合計:7,583人



ビーチバレー



ビーチサッカー

### ウ 第23回よこはまシティウォーク

開催日	平成25年3月20日(水・祝)
開催会場	馬車道駅(スタート・ゴール)。中スポーツセンター、たきがしら会館他
参加人数	3,015人

## 3 健康・体力づくり事業【定款第4条第1項第1号、第3号】

### (1)子どもの体力向上事業

小中学校の児童生徒の体力の向上や健康づくりを図るため、教育課程内外での運動・スポーツ活動を支援するとともに、当協会管理施設での幼児・児童などを対象とした教



中休みプログラム

室事業の開催や横浜市の事業にも積極的に協力して、子どもの体力向上に取り組ましました。

## ア 子どもの体力向上支援

保護者や地域スポーツ指導者などと協力し、学校等の施設を活用しながら、幼児から小学校児童向けの体力向上支援や保護者等を対象とした運動啓発など、子どもの体力向上に資する事業を展開しました。

○平成 24 年度「いきいきキッズ事業」実績  
実施校:104 校、実施回数 598 回  
児童参加人数:延べ 44,486 人  
協力者:教員、保護者、地域住民、外部指導者:延べ 2,170 人

## イ スポーツ少年団

市内のスポーツ少年団を対象に、研修・交流事業、顕彰事業、市民向け事業、日本及び県スポーツ少年団主催のスポーツ交流大会への派遣事業等を行いました。

### ○スポーツ少年団登録数

サッカーほか 10 競技 35 団体  
指導者数:134 人  
団員数:602 人

## ウ ぜん息児童の健康づくり事業

ぜんそくの児童を対象としたサマースクール事業を横浜市から受託し、医師会、小学校等の協力を得て、児童の健康づくり、体力づくりを実施しました。

### ○サマースクール事業

規則正しい集団生活を送りながら、ウォーキングやストレッチなどを通じて丈夫な体づくりを学ぶ機会とプログラムの提供を行いました。

- ・開催日:平成 24 年 7 月 24 日(火)~27 日(金)3 泊 4 日
- ・会場:横浜市少年自然の家 赤城林間学園
- ・参加人数:109 人



サマースクール  
朝の体操

## エ よこはまこどもマリンスクール事業

市内の小学 4~6 年生を対象に、日常とは異なる集団生活による船員活動体験や、海や船に関する学習、水泳・カッター訓練等を通じて心身をきたえ、やさしく、強い“はまっ子”を育てることを目的として、日本丸や南伊豆臨海学園などの施設を活用して、1 年間の体験・レクリエーション活動を実施しました。

実施日	平成 24 年 5 月 12 日~平成 25 年 3 月 24 日 (延べ活動日数 22 日)
会場	日本丸・野島公園・南伊豆臨海学園
参加人数	176 人



よこはまこどもマリンスクール  
カッター訓練

## (2)健康づくり支援事業

高齢社会の中、高齢になっても元気でいきいきとした生活を維持することができるよう、スポーツや運動を習慣化する環境を整えるために、各種の健康づくり事業を実施しました。

### ア 介護予防関連事業

健康福祉局や各区福祉保健センター、地域ケアプラザ等が実施する高齢者がいつまでもいきいきと自立して生活できることを目的とした介護予防事業（体力向上プログラム事業等）に積極的に協力しました。

また、健康福祉局の介護予防計画である「元気づくりステーション事業」（介護予防に取り組む高齢者グループの活動に対して支援していく事業）において、いつまでも元気に歩けるからだづくりを目指して当協会が開発した高齢者向けトレーニングプログラム「ハマトレ」を地域スポーツ指導者に教授しました。

#### ※主な指導実績

**元気づくりステーション事業(408人)、体力向上プログラム事業(4,136人)**

### イ 健康体力づくり派遣指導事業

各区福祉保健センターや地域ケアプラザ及び地域団体などからの地域における健康づくりを目的とした運動指導依頼に応え、また横浜市健康福祉局や横浜市老人クラブ連合会が主催している、高齢者向けの指導者養成講座に職員を派遣し、運動指導等を実施しました。

#### ※主な指導実績

**高齢者体操・レクリエーション指導者養成講座「介護予防講座」(全10回、346人)**

**介護予防関連等の派遣指導事業参加者数(11,865人)**

**横浜市シルバー体操・レクリエーション指導者連盟全体研修会(38人)**

**各区リハビリ教室(10区、31件)**

### ウ 健康づくり教材開発普及事業

市民の健康づくりの意欲向上を図ることを目的として当協会が開発した「はまちゃん体操」等の当体協オリジナル教材を普及・啓発したほか、ヨコハマ・ワールド・ウォーク内のイベントで「姿勢測定」のデモンストレーションを実施しました。

#### ※教材販売実績

**DVD175枚、CD21枚、テキスト6冊、**

**介護予防運動テキストブック67冊**



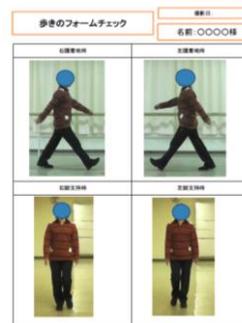
姿勢測定風景

## エ 体力測定事業

区役所、地域施設、地域団体等が主催する「スポーツ事業」や「健康づくり事業」において、姿勢測定や歩行フォームチェックなどを実施し、アドバイスを通じて、地域の健康づくりの啓発を行いました。

### ※主な測定事業実績

姿勢測定(1,077人)、歩行フォームチェック(141人)



ウォーキングフォーム  
結果シート

## (3)生活習慣病予防事業

メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドロームの予防のための生活指導、栄養指導、運動指導等のメディカルエクササイズコース、減量教室・ロコモ教室をスポーツ医科学センターで行いました。(P28 参照)

## (4)ウォーキング事業

健康づくりの推進を目的として、各区役所や関係団体との事業連携や保健活動推進委員等の地域スポーツ指導者の協力を得ながらウォーキング事業を実施しました。

また、当協会内のウォーキング事業推進プロジェクトでは、ウォーキング指導マニュアル(当協会職員版)を製作しました。

### 【H24年度の主な取組み】

- ①スポーツセンターのウォーキングステーション化の検討(港北スポーツセンターでは、2月からトライアル実施)
- ②スポーツセンターを拠点とした各区のウォーキングマップの作成
- ③レクリエーション連合等と協働したウォーキング事業の実施
- ④ウォーキングに関する地域スポーツ指導者の養成

## 4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

地域スポーツ指導者の養成・活用事業を実施しました。また、競技スポーツの指導者養成事業やジュニアスポーツの指導者養成事業を進めました。

### (1)地域スポーツ指導者養成・活用事業の実施

地域や各種目で活動できるスポーツ指導者を養成するために、各種講座や研修会を開催しました。

#### ア 横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座の開催

講習会名	実施日	会場	参加人数
スポーツリーダー養成講座	平成24年6月2・3・16日	スポ医科	63人
健康・体力づくりインストラクター養成講座	平成24年6月2日～12月1日	スポ医科	24人
地域クラブアシスタントマネージャー養成講座(日体協公認)	平成24年6月2日～12月8日	スポ医科他	22人

アウトドアーリーダー(野外活動指導者)養成講座	平成 24 年 6 月 9 日～12 月 9 日	市内野外活動センター他	13 人
レクリエーション講習会	平成 24 年 5 月 14 日～12 月 1 日	市体協会議室他	34 人
地域スポーツ研修	平成 25 年 1 月 26 日	スポ医科	48 人

## イ 地域スポーツ指導者の活動促進

地域のスポーツ指導者を活用する「横浜市スポーツ人材活用システム」を引き続き運用し、地域のスポーツ・健康づくり事業で多くの地域スポーツ指導者が活動できる環境をつくりました。

また、登録者の指導技術向上のため、地域スポーツ指導者の全体研修（研修会・シンポジウム）を 3 回実施しました。

### ◆横浜市スポーツ人材活用システム件数

活動登録者数	260 人
活用件数(延べ)	3,538 件
指導対象者数(延べ)	65,408 人

### ■「シニアのための運動指導」平成 24 年 7 月 16 日(月・祝)

会場	スポーツ医科学センター
講師	○講義、実技「座ってフィットネス」 小河 真紀子氏(日本エアロビクス連盟認定 技能検定員)
参加人数	56 人

### ■「一般、シニアのための運動指導」平成 24 年 11 月 23 日(金・祝)

会場	スポーツ医科学センター
講師	○講義、実技「ノルディックウォーキング」 小島 亜来氏(障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール)
参加人数	15 人

### ■「子どものための運動指導」平成 25 年 2 月 23 日(土)

会場	スポーツ医科学センター
講師	○講義、実技「キッズスキルプログラム」 二宮 孝氏(NPO 法人体験学習研究会 プロデューサー)
参加人数	27 人

## (2)指導者技術向上補助事業の実施

講座名	受講者数
指導者技術向上補助事業	907 人

種目	インディアカ協会	日本拳法連盟	スキー協会	カヌー協会	空手道連盟	卓球協会	野球連盟
参加人数	30	20	11	24	24	141	100
種目	グラウンドゴルフ協会	神奈川区体協(バスケット)	泉区体協(ソフトボール・バスケット)	南区体協(剣道)			
参加人数	118	30	249	160			

### (3)ジュニア競技力向上事業

ジュニアスポーツ選手の養成のための強化練習やスポーツ医科学に基づくサポートプログラムを実施しました。また、競技指導者の能力向上を図るためジュニアスポーツ指導者の養成（医科学研修）も行いました。

合同強化練習		ジュニア医科学マルチサポート
団体	15 競技団体	バレーボール
参加人数	1,315 人	スキー
対象	小、中、高校生	空手

#### ◆医科学研修の開催

開催日	平成 24 年 11 月 21 日～平成 25 年 3 月 25 日 全 5 回
テーマ	「食育講座：サプリメントとジュニアスポーツ」ほか 4 回
対象者	横浜市立中学校運動部顧問教諭、競技団体指導者 ほか
参加人数	合計 86 人
講師	スポーツ医科学センター医師・管理栄養士・理学療法士・ スポーツ科学員・指導員

## 5 スポーツの情報収集・提供／調査研究【定款第 4 条第 1 項第 2 号】

### (1)スポーツ情報の収集・提供

#### ア スポーツ情報センターの運営

市民にとって有益なスポーツ情報を幅広く提供するため、インターネットにおける情報提供を中心としてスポーツ情報センターの運営を行いました。

#### ◆問合せ件数

電話	窓口	メール	合計
1,735 件	309 件	95 件	2,319 件

#### イ 横浜市スポーツ情報サイト「ハマスポどっとコム」の運営

地域のスポーツ活動からプロスポーツまで、幅広い情報をタイムリーに提供するとともに、地域のスポーツ活動からプロスポーツまで、幅広い情報をタイムリーに提供するとともに、パソコンの画面上でサイト利用者の運動を記録し、アドバイスも実施することで、インターネットを使ったトータル的なスポーツ活動と健康づくりのサポートを行いました。

#### ◆アクセス数実績

ハマスポどっとコム	9,126,845 件
<参考> スマートフォンからのアクセス	うち、909,642 件

■ 「ハマスポどっとコム」の主なコンテンツ

◆「読む」コンテンツ

・市内スポーツイベントの取材記事(197件) (横浜ビー・コルセアーズ、2012世界トライアスロンシリーズ横浜大会、 横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2012 など)
・著名人コラム(執筆者:あんどうたかお氏、荻部俊二氏、えのきどいちろう氏:各毎月1回)
・「キャプテンわん」スポーツ漫画(24回)
・「SPORTSよこはま」特集ページ英語版の掲載

◆「健康づくり」コンテンツ

・「ハマスポトレーニング」(身長や体重等を入力するとトレーニングアドバイスを表示)
・「ハマスポエクササイズ」(動画で運動方法を解説)
・ウォーキングコース情報(517件)

◆「探す」コンテンツ(保有情報件数・3月31日現在)

施設情報	サークル情報	指導者情報	イベント情報	合計
1,983件	408件	147件	704件	3,242件

◆「仲間づくり」コンテンツ

・ハマスポマッチメイク(対戦チームを検索)
・SNSによる読者間でのコミュニティづくり

ウ スポーツ情報誌「SPORTSよこはま」の発行

市民に役立つスポーツ情報や季節に即した健康増進のためのテーマに基づいて編集した、老若男女問わず易しく読めるスポーツ情報誌「SPORTSよこはま」を発行しました。さらに、読者アンケートでは、熱闘倶楽部のプロスポーツチームからの観戦チケットプレゼントを実施しました。

また、プロスポーツチーム4チームの活動を支援するため、横浜熱闘倶楽部の情報を毎号掲載しました。

◆「SPORTSよこはま」概要■

発行部数	30,000部×6回(隔月)
ページ数等	16ページ(フルカラー) ※8月号は24ページ

◆平成24年度の主な掲載内容■

・市体協加盟団体(区体協)からの協力による記事掲載や各団体主催イベント等の事業紹介や報告
・市体協関連イベントの紹介・報告
・横浜熱闘倶楽部4チームの事業紹介や関連イベントの案内
・時節に則した事柄や種目に関する特集記事の掲載
・読者参加型企画の連載 (トライアスロンに挑戦 20代~50代男女6名による挑戦を取材)
・スポーツ医科学センターによる健康関連情報の掲載
・市内公共スポーツ施設情報の掲載

◆加盟団体による協力を得た主な記事■

連載 〔H24.4～12〕	・【横浜市トライアスロン協会】 連載企画「トライアスロンに挑戦」
4月号	・【横浜市テニス協会・横浜ソフトテニス協会】 特集「横浜とテニス」 ・【港北区体育協会】 事業紹介 ・【横浜市レクリエーション連合】 新規加盟団体紹介
6月号	・【横浜バレーボール協会】 特集「横浜とバレーボール」 ・【横浜市体操協会・横浜水泳協会・横浜市ライフル射撃協会】 インフォメーション「オリンピック出場選手紹介」 ・【旭区体育協会】 事業紹介
8月号	・【横浜水泳協会】 特集「横浜と水泳」 ・【鶴見区体育協会・西区体育協会・中区体育協会】 事業紹介
10月号	・【神奈川区体育協会・保土ヶ谷区体育協会・南区体育協会】 事業紹介
12月号	・【緑区体育協会・戸塚区体育協会・港南区体育協会】 事業紹介
2月号	・【青葉区体育協会・旭区体育協会・磯子区体育協会】 事業紹介



スポーツ情報誌「SPORTSよこはま」

(2)スポーツに関する調査研究

ア 横浜市民スポーツ意識調査

横浜市に居住する満20歳以上の男女（外国人登録者を含む）個人、1,100人を対象に、「市民スポーツ意識調査」を12月に実施し、集計・分析を行いました。

【対象者】横浜市に居住する満20歳以上の調査機関登録者の男女個人1,100人  
 【抽出方法】性別・年齢・居住区の構成比率を基に、有意抽出方法(割り当て法)により抽出  
 【調査方法】インターネットによるアンケート調査  
 【調査期間】配信日：平成24年12月21日、回収締切日：平成24年12月27日  
 【回収状況】有効回答数1,100件  
 【質問内容】過去1年間の実施種目、実施頻度、実施時間、実施場所、今後やりたい種目、スポーツライフへの満足度、スポーツ観戦について、ボランティア活動の実績、当協会の施設、事業等の認知度等

### (3)スポーツ医科学に関する情報の収集・提供及び調査研究

スポーツ医科学センター職員が、「ハマスポどっとコム」、「SPORTSよこはま」、「ハマふれんどNEWS」（横浜市勤労者福祉共済発行）などに、それぞれの専門領域のスポーツ医科学に関する情報を提供しました。

また、新聞・雑誌・テレビなどからスポーツ医科学の専門家として取材を受けるとともに、スポーツ障害と予防等に関する書籍を執筆したり、日本体力医学会・日本整形外科スポーツ医学会学術集会・日本臨床スポーツ医学会学術集会などで学術発表を行いました。

## 6 スポーツ施設運営事業【定款第4条第1項第5号】

スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場の提供と、誰でも気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるプログラムを、横浜市から指定を受けたスポーツ施設やスポーツ医科学施設及びその他のスポーツ施設において提供しました。

### (1)スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場の提供事業

スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場を提供するため、次の施設について安全・安心を第一に管理運営を行いました。

#### ア 横浜市のスポーツ施設・スポーツ医科学施設の指定管理

横浜市スポーツセンター（15施設）、横浜国際プール、横浜文化体育館、横浜市平沼記念体育館、横浜市青少年野外活動センター（4施設）、横浜市少年自然の家（2施設）、新横浜公園/日産スタジアム、横浜市スポーツ医科学センター

#### イ その他のスポーツ施設

屋外プール（2施設）、屋内プール（6施設）、テニスガーデン（3施設）、鶴見川漕艇場、横浜みなとみらいスポーツパーク、たきがしら会館

### (2)スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる機会の提供事業

横浜市からの指定を受けたスポーツ施設やスポーツ医科学施設及び、その他のスポーツ施設において誰でも気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるプログラムを提供しました。

#### 横浜市各区スポーツセンター

スポーツセンター15施設において、スポーツ・レクリエーション活動の普及振興と健康の保持増進を図る事業を行いました。

また、区民大会やスポーツ団体の大会・イベントなど、区民が身近なところで気軽にスポーツやトレーニングが楽しめる場所として、利用促進を図りました。

◆利用実績（事業所別利用状況は P52,53）

種別	団体数・人数
団体利用	116,062 団体 3,031,698 人
個人利用	994,233 人
合計	4,025,931 人



トレーニング室  
ショートプログラム

①区民のスポーツ活動を推進するスポーツ教室等の実施

幼児体操、親子体操、卓球、バドミントン、ヨガ、太極拳、エアロビクス等の教室を年間 11,438 教室開催し、延べ 904,014 人の参加がありました。

②自主事業(物販事業等)の実施

スポーツセンターをご利用になる方々のために、スポーツ用具の販売やレンタル（貸出）、自動販売機の設置等の事業のほか、早朝や深夜、年末年始の拡大開館を行いました。

**横浜国際プール**

メインプールや冬期のスポーツフロアでは、全国レベルから市民参加の大会等まで様々な催事に利用していただくとともに、プール・トレーニングルームでの個人利用及びプール・アリーナ等の団体利用に供しました。また、スポーツ系・文化系の各種教室を開催し、効率的な運営を行いました。

その他、地域との交流を促進するため、竹林・里山育成の N P O 法人や中学生の体験学習を積極的に受け入れました。



少林寺拳法全国大会

◆利用実績（月別利用状況は P58）

種別	人数
個人利用	297,314 人
プール個人利用	230,670 人
トレーニングルーム	62,996 人
多目的コート他	3,648 人
団体利用	34,256 人
スポーツ・カルチャー教室参加者数	146,114 人
大会利用者数	176,886 人
フリーマーケット、スチール・映像撮影他	19,200 人
合計	673,770 人



bj リーグ 2011-2012

①大会利用等

サブプールの工事が 6 か月間ありましたが、メインアリーナがプールの時期に、フィンスイミング日本選手権、全日本ライフセービングプール競技選手権、日本泳法大会などの全国大会が開催されました。

メインアリーナをスポーツフロアに転換した後は、少林寺拳法全国大会、テニス日本リーグ決勝大会などの全国レベルの大会が開催されました。

また、プロバスケットボールbjリーグの「横浜ビー・コルセアーズ」ホームゲームのメイン会場として、10試合が行われました。

主な大会・行事名	開催月	入場者数
フィンスイミング日本選手権大会	5月	1,500人
全日本ライフセービングプール競技選手権	5月	1,500人
日本泳法大会	8月	1,000人
少林寺拳法全国大会	12月	12,800人
テニス日本リーグ1次リーグ、2次リーグ	12月～1月	2,400人
テニス日本リーグ 決勝大会	2月	5,200人
プロバスケットボールbjリーグ10試合	12月～3月	14,200人

## ②教室事業等

プール・アリーナ・会議室等を活用し、スポーツ振興や健康体づくり等を目的に、多種多様な教室事業を開催しました。

プールでは、共同事業体を組むコナミスポーツ&ライフによる各年代やレベルに合わせた水泳教室のほか、施設の特徴でもあるダイビングプールを活用した飛び込み・スキндаイビング・シンクロ等の教室事業を開催しました。

多目的コートやサブアリーナなどでは、テニス・サッカー・体操などのスポーツ種目教室のほか、ピラティス・パワーヨガ・エアロビクス等のフィットネス教室を開催しました。

また、会議室等の有効活用とスポーツをしない方への施設利用促進を図るため、コーラス・親子リトミック・英会話・声楽・サックス・ハワイアンキルト等のカルチャー教室を開催しました。

### 横浜文化体育館

横浜市内唯一の中規模施設の管理運営を通して、国際クラスの競技大会やプロスポーツゲーム、市民大会や中学校体育大会各種競技会などの幅広いスポーツイベントの開催をサポートし、横浜市民の「する」「観る」スポーツの普及振興に寄与しました。

また、スポーツイベントだけでなく、サーカスやコンサートなどの文化系イベントや市民が気軽に参加できる教室事業、さらに今年度は開館50周年の記念行事も開催し、市民のための施設として有効活用を図るとともに、お客様が安心して快適に利用できるよう利用調整や保守点検等のきめ細やかな施設運営を行いました。



ポリショイサーカス

◆平成 24 年度利用実績（月別利用状況は P54）

種別	人数	備考
スポーツ利用	229,134 人	
文化利用	85,360 人	
興行	92,962 人	スポーツ・文化利用の興行
平沼レストハウス	58,965 人	
総利用者人数	466,421 人	アリーナ、レストハウス、教室等

①大会利用等

平成 24 年度のアリーナ利用では、第 27 回皇后盃全日本女子柔道選手権大会や JOC ジュニアオリンピックカップ 2012 全日本ジュニア体操競技選手権大会、国立ポリショイサーカス、bj リーグ 2011-2012 シーズンプレイオフセミファイナル、第 36 回ハートフルコンサート「細川たかし・長山洋子ショー」など国内・国際レベルのスポーツ大会、コンサートやサーカス等の文化・レクリエーション等の多様なイベントが開催されました。



全日本ジュニア体操  
競技選手権大会

◆平成 24 年度の主な行事実績

主な大会・行事名	開催月	入場者数
第 27 回皇后盃全日本女子柔道選手権大会	4 月	1,700 人
JOC 全日本ジュニアレスリング選手権大会	4 月	6,500 人
bj リーグ 2011-2012 プレーオフセミファイナル横浜大会	5 月	5,000 人
第 4 回スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会	5 月	2,600 人
横浜文化体育館 50 周年記念「文体 50 周年のつどい」	6 月	1,000 人
2012 国立ポリショイサーカス	7・8 月	65,000 人
2012 全日本ジュニア体操競技選手権大会	8 月	9,100 人
全国中学校卓球大会	8 月	5,000 人
第 5 回浜っこ育成大相撲横浜場所 2012	10 月	5,100 人
第 34 回県幼稚園鼓笛フェスティバル	10 月	4,100 人
文体 50 周年記念「ゆずコンサート」	10 月	5,000 人
体操フェスティバルヨコハマ 2011	11 月	6,200 人
bj リーグ 2012-2013 横浜ビー・コルセアーズホームゲーム	11 月	7,100 人
第 52 回横浜市立小学校体育実技発表会	12 月	3,000 人
TMRevolution コンサート/全日本プロレス 40 周年記念	12 月	2,100 人
全国共済カップ第 33 回県ミニバスケットボール決勝大会	1 月	2,100 人
第 36 回ハートフルコンサート(横浜市商店街総連合主催)	2 月	8,200 人
JBL 2012-2013 横浜大会(日本バスケットボールリーグ)	3 月	4,100 人

②教室事業等

当協会加盟の各種目団体との連携を図り、「ヨコハマ卓球練習の日」「文体友の会スポーツ教室」等のスポーツ教室を開催しました。

また、子どもを対象としたちびっこバレエ、ジュニアHIP-HOP、ダブルダッチなどのジュニア教室、大人を対象に健康づくりやアンチ・エイジングを目的としたピラティス、ヨーガ、フラダンスなどの健康体操教室を開催しました。

さらに、絵画、書道、英会話等のカルチャー教室も開催しました。

その他、市外施設において、夏休み期間を利用し、横浜と赤城林間学園（群馬県・昭和村）がある群馬県周辺の子ども達との交流を図りながら、神奈川大学バスケットボール部の指導のもと、バスケットボールのサマーキャンプを開催し、バスケットボールの普及、技術の向上と昭和村との交流・連携事業を実施しました。



bjリーグ 2011-2012 プレイオフ

### 横浜市平沼記念体育館

常設の観覧席（264席）をはじめとする設備上の利点を活かした体育館を運営し、小規模のスポーツ大会やフットサル、ハンドボールなどで利用されたほか、各種スポーツ教室やイベント事業を行いました。

また会議室（多目的フロア）においてもスポーツ教室を開催し、市民へのスポーツの普及振興を図りました。

#### ◆利用実績（月別利用状況は P54）

種別	団体数・延べ人数
団体利用	2,571 団体 ・ 126,943 人
スポーツ教室	8,252 人（全 15 教室）



スポーツ・レクリエーションフェスティバルでのフラダンス発表

#### ◆主なスポーツ教室

教室名	延べ参加人数
バドミントン教室	648 人
わくわく親子体操	770 人
はつらつ健康づくり教室	1,489 人
ヨーガ(火曜日・木曜日)	976 人

### 横浜市青少年野外活動センター

三ツ沢公園（神奈川区）、くろがね（青葉区）、こども自然公園（旭区）及び道志（山梨県道志村）の各野外活動センターの管理運営を行い、自然環境を生かしたプログラム開発とその指導や集団宿泊体験の場を提供し、青少年の健全育成、及び幅広い市民層へ野外活動の普及振興を図りました。



手作り石窯でピザづくり  
（三ツ沢公園野外活動センター）

◆利用促進策	◆自主事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テント生活やウォークラリーなどの野外活動</li> <li>・野外炊事や創作活動等のプログラム開発と指導</li> <li>・育児サークルや地域グループ、家族などの日帰り利用に開放</li> <li>・石窯を使用した調理コンテスト実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児から大人までの幅広い市民層に対応したキャンプ事業</li> <li>・スポーツ、文化活動等の教室</li> <li>・用具レンタル(ダッジオープンなど)</li> </ul>

#### ◆利用実績(月別利用状況は P55)

施設名	団体数	延べ利用人数
三ツ沢公園	728 団体	22,163 人
くろがね	1,112 団体	17,669 人
こども自然公園	921 団体	30,600 人
道志	414 団体	6,935 人
合計	3,175 団体	77,367 人

#### ◆野外活動教室の実施

施設名	教室数	延べ参加人数
三ツ沢公園	24 教室	2,562 人
くろがね	13 教室	4,922 人
こども自然公園	22 教室	3,932 人
道志	1 教室	129 人
合計	60 教室	11,545 人

### 横浜市少年自然の家

海や山などの自然環境に恵まれた赤城林間学園(群馬県昭和村)及び南伊豆臨海学園(静岡県南伊豆町)の管理運営を行いました。

横浜市の小中学校のレクリエーション活動の場として、地元カッターやハイキング、自然観察、創作活動などの自然体験プログラムの提供や集団宿泊体験活動への支援を行ったほか、宿泊施設として市民の余暇活動の場を提供しました。



みんなで楽しくバイクング  
(赤城林間学園)

◆利用促進策	◆自主事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・春休み・夏休みのスポーツ合宿や企業研修のPR</li> <li>・閑散期(年末年始)の家族・グループへの開放</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外活動教室の開催(青少年キャンプ・ファミリーキャンプ)</li> <li>・地元食材を生かした特別料理の提供</li> <li>・フリープラン(バイクツーリングプラン)の実施</li> </ul>

#### ◆利用実績(月別利用状況は P55)

施設名	団体数	延べ利用人数
赤城	324 団体	40,331 人
南伊豆	125 団体	16,197 人
合計	436 団体	56,528 人

#### ◆教室事業の実施

施設名	教室数	延べ参加人数
赤城	7 教室	420 人
南伊豆	8 教室	1,128 人
合計	15 教室	1,548 人

### 新横浜公園/日産スタジアム等

横浜市体育協会・横浜マリノス・管理JV(ハリマビシステム他4社共同企業体)の3者が共同事業体を構成し、第2期指定管理者として日産スタジアムを含む新横浜公園(53.5ha)の管理運営を行いました。

大会やイベントを誘致するだけでなく、公園内の施設を活用し、地域スポーツの振興や市民の健康・体力増進に貢献するとともに、環境に配慮した「エコスタジアム」としての取組を推進しました。

◆利用実績(月別利用状況は P56)

新横浜公園	人数
日産スタジアム(国内最大 7 万 2 千人収容)	970,059 人
フリーマーケット (日産スタジアム)	516,000 人
日産ウォーターパーク	139,966 人
日産フィールド小机	40,913 人
新横浜公園内有料施設(北側園地)	109,155 人
しんよこフットボールパーク	100,661 人
ドッグラン	8,180 人
新横浜公園内無料施設(イベント利用のみ)	145,493 人
合計	2,030,427 人



FIFA Club World Cup  
Japan 2012

< 指定管理事業 >

①日産スタジアム(日本陸連第 1 種公認陸上競技場)

日産スタジアムでは、Jリーグ 15 試合、国際試合として FIFA クラブワールドカップ ジャパン 2012 を 3 日間 4 試合、第 43 回ジュニアオリンピック陸上競技大会、コンサート等が開催されました。

②日産フィールド小机(日本陸連第 3 種公認陸上競技場)

日産フィールド小机では、各種市民サッカー大会や緑区・青葉区、港北区の駅伝大会も開催されました。

◆利用実績及び主な大会名・イベント名 (月別利用状況は P56)

日産スタジアム		人数	主な大会名・イベント名		開催月	入場者数
大会・イベント等		950,767人	Jリーグ15試合		4-3月	386,238人
サッカー	国際試合	527,867人	JA全農チビリンピック2012		5月	32,000人
			ラルクアンシエルコンサート		5月	136,000人
			第28回全国小学生陸上競技交流大会		8月	18,200人
			矢沢永吉コンサート		9月	65,000人
	Jリーグ等	395,100人	第43回ジュニアオリンピック		10月	43,404人
アマチュア	2,670人	第96回日本陸上競技選手権リレー競技大会				
陸上競技		61,604人	天皇杯		10月	8,862人
イベント・その他		361,296人	FCMEN(ライブ&サッカーイベント)		11月	28,564人
NSAA(陸上教室)		6,156人	FIFA クラブワールドカップ ジャパン2012		12月	130,097人
トラック個人利用		9,619人	第22回よこはま国際ちびっこ駅伝大会		3月	25,000人
ワールドカップスタジアムツアー		2,841人				
スタジアムウエディング		291人				
視察		385人				
合計		970,059人				

日産フィールド小机	人数
大会・イベント等	29,227人
NSAA(陸上教室)	4,379人
トラック個人利用	7,307人
合計	40,913人

主な大会名・イベント名	開催月	入場者数
神奈川県サッカー大会開会式	4月	2,100人
緑区・青葉区駅伝大会	12月	1,000人
第28回港北駅伝大会	1月	1,600人
第6回日産スタジアム駅伝	2月	4,252人

③日産ウォーターパーク(温水利用型の 22 種類のプール)

日産ウォーターパークの管理運営を行いました。また、子どもから大人、高齢者まで幅広く参加できる、アクアダンスやマタニティなどの各種水泳教室を開講しました。

◆利用実績(月別利用状況は P56) ・営業日:281 日 ・利用人数:139,966 人

④北側園地運動施設(野球場、運動広場 1・2 投てき練習場、テニスコート)

投てき練習場、運動広場(第1・第2)、野球場、テニスコートの管理運営を行いました。また、投てき練習場ではラクロス教室、テニスコートでは初級及び中級者向けのテニス教室や大会を開講しました。

◆利用実績(月別利用状況は P56)

施設名	人数
投てき練習場	18,460 人
野球場	10,911 人
第1運動広場	16,957 人
第2運動広場	6,414 人
テニスコート	56,413 人
合計	109,155 人



ラクロス教室

⑤新横浜公園内無料施設(スケボー広場、インラインスケート広場 1・2 バasketボール広場・公園内園路等)

スケボー広場およびインラインスケート広場では、利用者のマナー向上と安全利用を目的とした子供向けの教室を開催した他、公園内園路では駅伝及びマラソン大会等の利用がありました。

◆イベント利用実績(月別利用状況は P56)

開催日	188 日
利用人数	145,493 人



インラインスケート教室

< 自主事業の実施 >

スポーツを中心として広く市民の参加を促す各種自主事業を実施しました。

①日産スタジアムの芝生でプレーしよう

一般サッカーチームを対象に、Jリーグと同様の利用環境を設定し「本物嗜好」にこだわったサッカー体験事業を行いました。

※実績・・・全 5 回開催 参加人数:1,266 人

②ベストピッチ(天然芝)を体験しよう

日産スタジアムの天然芝の上を自由に「走ったり」「寝転んだり」し、天然芝の素晴らしさを体感していただく事業を行いました。

※実績・・・全 4 回開催 参加人数:713 人



ベストピッチを体験しよう

### ③かけっこチャンレンジ 2013

子どもから大人までスタジアムのトラックで、50m・100m及び1500mのかけっこタイムの計測を行いました。

※実績・・・開催日：7月15日 参加人数：653人

### ④マンスリー講座

スポーツ・カルチャーなど様々なジャンルの利用者に対して、正しい知識とスキルを伝えることにより、末長く楽しんでもらうため「故障知らずのテニスプレーヤーになるための講座」などを開催しました。

※実績・・・全5回講座開催 参加人数：98人

### ⑤日産スタジアム アスレティクスアカデミー(NSAA)

東海大学教授の高野進氏が指導する陸上競技教室「日産スタジアム アスレティクスアカデミー(NSAA)」を実施しました。

開催日	138日
利用人数	10,437人

※日数、人数はスクールのみ(アスリート支援除く)



NSAA

### ⑥市民活動支援事業

公園内で市民団体が行う「はだしカーニバル in 新横浜公園」などのスポーツ・レクリエーション活動や「新横浜公園さくらそうの水辺をつくろうプロジェクト」などの環境系活動を1事業上限額20万円までとし支援しました。

※実績・・・全9事業支援 参加人数：2,369人 助成金総額 1,374,680円



はだしカーニバル

### ⑦ワールドカップスタジアムツアー

2002FIFA ワールドカップ™のファイナルスタジアムを、選手になった気分で体験ができるガイド付きツアーをスタジアムボランティアと協働で行いました。

※実績・・・開催日数 138日 参加人数 2,841人

### ⑧アンカー 日産スタジアム・サイクルパークフェスティバル

3.2キロのコースを自転車で周回する「エンデューロ」を実施しました。また、「事前初心者講習会」と「タイムトライアル」も開催しました。

※実績・・・開催日：9月29日 参加人数：3,406人



サイクルパークフェスティバル

### ⑨インターナショナルフットサル交流会

外国人チームと日本人チームのU-9、U-12のフレンドリーマッチを行いました。また、外国人記者クラブとチーム指導者・保護者とのエキシビジョンマッチや獅子舞等のアトラクションを実施しました。



インターナショナルフットサル

※実績・・・開催日:2月24日 参加人数:340人

⑩第6回日産スタジアム駅伝大会 supported by ファイテン

今大会は午前「競技の部」(4区間全22.2km)、午後「エンジョイの部」(4区間全14.3km)の2部門制とし、これまで以上に多くの方に参加いただきました。日産スタジアムが工事のため日産フィールド小机に会場を移して開催しました。



日産スタジアム駅伝大会

※実績・・・開催日:2月16日 参加人数:4,252人

⑪第15回日産スタジアム杯少年サッカー大会

小学生の部は、各区の選抜チーム(18チーム)、中学生の部は各区の予選会を勝ち抜いた中学校(18チーム)が日産スタジアムで行う決勝戦を目指して戦うサッカー大会で、全44試合が行われました。日産スタジアムが工事のため、決勝戦会場を日産フィールド小机に移して開催しました。



日産スタジアム杯少年サッカー大会

※実績・・・開催日:1月~2月 参加人数:4,881人

(平成25年2月17日決勝戦実施)

⑫歳時記イベントの開催

新横浜公園における季節感を創出し、スポーツ利用以外の公園利用を促進し、賑わいづくりを行いました。

(泳げ!こいのぼり&掲揚式、七夕飾り、クリスマスクイズラリー、餅つき&しめ縄作り、凧揚げの日)



餅つき

⑬しんよこフットボールパーク

しんよこフットボールパークの管理運営を行いました。

◆ 利用実績(月別利用状況は P56)

利用団体数	2,612 団体
団体利用人数	100,661 人

⑭新横浜公園ドッグラン(9月26日新規オープン)

北側園地内にドッグラン専用スペースを設け、人間と犬とのコミュニケーションの場の提供を図りました。

※実績・・・登録頭数:1,829頭 利用者数:8,180人

⑮日産スタジアム運営ボランティア、ツアーボランティアの活動支援

日産スタジアム等で行われるイベントの運営に協力する市民ボランティアの



ドッグラン

活動支援を行いました。また、スタジアム見学ツアーのガイドを行う市民ボランティアの活動も支援しました。

※実績・・・運営ボランティア登録者数:228人 活動日 69日 延べ活動人数 2,250人

ツアーボランティア登録者数:26人 活動日 139日 延べ活動人数 269人

## <環境への取組>

### ①マイボトルの推進

ごみそのものを減らす(リデュース) 具体的取組みとして、マイボトルを持参された方には割引価格で飲料サービスを実施しました。また、Jリーグのマリノス戦においてマイボトル利用の啓発活動を行いました。



マイボトル啓発活動

### ②カーボンオフセットフリーマーケットの開催

カーボンオフセットフリーマーケットは23回開催し、フリーマーケットに訪れた車両から排出されたと考えられるCO<sub>2</sub>排出量の合計238トン分のCO<sub>2</sub>排出権を購入することにより、京都議定書の温室効果ガス削減の目標達成に貢献しました。

### ③ISO14001の推進

新横浜公園の環境方針等を定めた環境マネジメントシステムを構築し、平成20年8月1日から運用を開始しました。その後3回の審査を経て平成21年2月25日にISO14001の認証を取得しました。平成25年2月19日をもって再認証承認となりました。

## 横浜市スポーツ医科学センター

市民の健康づくりの推進・スポーツの振興・競技選手の競技力の向上を目的に、クリニック(内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科)、大・小アリーナ(体育館)、25mプール、トレーニングルーム、研修室などを併設した施設の運営を行いました。

### ①スポーツプログラムサービス(SPS)

医学的検査・運動負荷試験・体力測定の実施結果により、生活・栄養・運動について、医師・管理栄養士・スポーツ科学員などの専門スタッフがアドバイスを行うスポーツ版人間ドックを実施しました。

また、PRとしての取り組みとして、横浜シーサイドトライアスロンや横浜マラソン大会といったイベント・大会等で出張クリニックやチラシの配布を行ったほか、「ハマふれ



フィッティング&フィジカルチェック



出張クリニック  
(横浜マラソン大会)

んど」(横浜市勤労者福祉共済)と連携して、毎号の紙面掲載を行いました。

## ②クリニック(内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科)

一般的な内科・整形外科の診察からトップアスリートに対する診察まで、スポーツドクターなどの資格を持つ医師が診察を行いました。また、内科・整形外科・リハビリテーション科ともに疾病の予防・改善や症状の緩和・消失に運動療法を積極的に取り入れました。

特定健康診査・特定保健指導については、医師・保健師・管理栄養士・指導員(健康運動指導士)などの専門スタッフによる組織的なサポート体制の下で、横浜市国民健康保険加入者の受託機関として受入れを行いました。

また、平成24年度の新規事業として、少年野球向けのクリニック事業やメディカルチェックを行い約1,000人の参加者がありました。



スポーツクリニック



少年野球向けクリニック事業

## ③メディカルエクササイズコース(MEC)

M E Cは内科的・整形外科的疾患を抱え、積極的に運動することで改善が望める方を対象にした医学的運動療法教室です。アリーナ・プールの2コースがあり、医師の運動処方に基づいて、専門の資格を持つ指導員が運動指導を行いました。

更に平成24年度は11月から膝や腰の整形疾患に特化した医学的効果の高いコースを設置してプログラムの提供を開始しました。

## ④スポーツ医事相談事業

平成24年8月から横浜スポーツ医会と連携して、市民を対象としたスポーツ医事相談事業を開始しました。

平成24年度は市内を4エリアに分けて、整形・内科に分けて実施しました。

## ⑤教室事業

1年間を通じて体操・水泳・トレーニングのスポーツ教室を開催しました。

教室は、1年を4期に分けて「太

平成24年度 横浜市スポーツ医科学センター利用者数	
項目名	人数
<b>指定管理事業</b>	<b>242,860人</b>
スポーツプログラムサービス(SPS)	2,644人
一般	1,356人
高齢者	358人
ジュニア	524人
その他	406人
スポーツ外来・リハビリテーション	69,443人
内科	5,695人
整形外科	18,156人
内科系運動療法	305人
整形外科系運動療法	35,695人
特定保健指導	118人
メディカルエクササイズコース(MEC)	9,474人
施設利用	116,047人
アリーナ	39,609人
研修室・会議室	46,989人
プール	17,720人
トレーニングルーム	11,729人
その他(ライブラリー・内覧等)	1,262人
ギャラリー	53,464人
<b>自主事業</b>	<b>65,370人</b>
アスリート	1,019人
スキルチェック	93人
フォロー事業	62,083人
講座・講演	1,931人
その他事業	244人
<b>人数合計</b>	<b>308,230人</b>

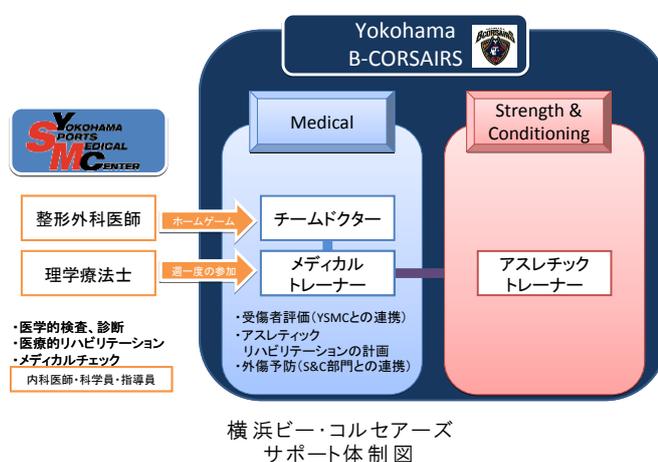
極拳」・「フラダンス」・「社交ダンス」・「ヨーガ」・「ピラティス」等の健康教室を開催し、前年度比 20%増となる約 11,000 名の参加がありました。また、教室参加者を対象として地域水泳大会や体操発表会を実施して認知度の向上を図りました。

その他、医師などの専門スタッフの下で安心・安全な減量を行う「減量教室」を行うとともに、ロコモティブシンドロームの予防（運動器機能の改善）トレーニングとして、三次元動作解析装置等を用いた科学的な測定に基づいて、姿勢・歩き方を改善する「ロコモ教室」など、スポーツ医科学に関する最新のニーズを反映させた教室も開催しました。

## ⑥競技力向上事業

競技選手の競技力向上をサポートするため、地元のプロや実業団のスポーツチーム等を対象としたメディカルチェックや各競技に即した専門的な体力測定、横浜市のジュニア競技者に対するジュニア医科学マルチサポート、各競技団体のジュニア選手を対象としたジュニア S P S 等を実施しました。

また、「横浜ビー・コルセアーズ」へのメディカルサポートを行うことで、プロスポーツ選手の競技力向上・当センターの認知度向上を図りました。



## 【再掲】ジュニア競技力向上事業

合同強化練習		ジュニア医科学マルチサポート
団体	15 競技団体	バレーボール
参加人数	1,315 人	スキー
対象	小、中、高校生	空手

## ◆医科学研修の開催

開催日	平成 24 年 11 月 21 日～平成 25 年 3 月 25 日 全 5 回
テーマ	「食育講座：サプリメントとジュニアスポーツ」ほか 4 回
対象者	横浜市内中学校運動部顧問教諭、競技団体指導者 ほか
参加人数	合計 86 人
講師	スポーツ医科学センター医師・管理栄養士・理学療法士・ スポーツ科学員・指導員

## ⑦その他事業

- 横浜市健康福祉局からの受託事業（ぜん息児水泳教室）の実施
- 横浜市資源循環局からの受託事業（腰痛検診）の実施
- 研修室・会議室、大・小アリーナの貸出
- トレーニングルーム、25mプールの個人利用
- 広報誌やホームページを通してスポーツ医科学情報を提供
- スポーツ医科学に関する研究及び研究成果の学会等での発表
- スポーツセンター等でのスポーツ医科学に関する市民向け講演
- 市体協職員に対するスポーツ医科学研修、運動療法の実践指導
- 「横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル」にて『スポ医科健康チェック』等実施
- 「港北ふれあいまつり」（港北区民まつり）にて  
スポ医科ブース出展によるスポ医科PRの実施
- （新規）「スポーツ教室」にて『体操発表会』を実施



スポレク・フェスティバル  
「スポ医科健康チェック」



スポーツ医科学講座



体操発表会

## 屋内・屋外プール

屋内プール6施設（旭、港南、栄、保土ヶ谷、都筑、金沢）及び屋外プール2施設（横浜プールセンター、本牧市民プール）の運営を行い、市民のスポーツ・レクリエーションの普及・振興、健康増進に寄与しました。

より多くの集客を図るため、本牧市民プールにおいてフラダンスショーや水泳教室等を開催したほか、一部の屋内プールにおいて会議室等の改装を行い、ダンスや体操等ができる場を新たに作り出しました。

また、オフシーズンなどの施設の有効活用を図るため、インラインスケート団体への貸し出しや、テレビロケ誘致、CM撮影、船舶ラジコン利用等の場としての利用を促進しました。



プールサイドでのフラダンスショー  
（本牧市民プール）

◆屋内プール利用実績(月別利用状況は P59)

施設名	合計利用人数	うち水泳教室数	(参加人数)	うち体操教室数	(参加人数)
旭プール	116,631 人	91 教室	5,951 人	9 教室	738 人
港南プール	125,554 人	148 教室	18,505 人	—	—
栄プール	77,121 人	68 教室	19,351 人	—	—
保土ヶ谷プール	92,357 人	266 教室	21,901 人	8 教室	1,515 人
都筑プール	164,041 人	112 教室	21,219 人	—	—
金沢プール	149,882 人	84 教室	18,316 人	11 教室	2,533 人
合計	725,586 人	769 教室	105,243 人	28 教室	4,786 人

◆屋外プール利用実績(月別利用状況は P59)

施設名	合計利用人数	うち教室参加人数	イベント等参加人数
横浜プールセンター	131,767 人	—	1,422 人
本牧市民プール	78,203 人	438 人	1,934 人
合計	209,970 人	438 人	3,356 人

テニスガーデン

緑テニスガーデン (10 面)、根岸テニスガーデン (9 面) 及び泉中央テニスガーデン (11 面) において、テニスコートの一般貸しを行ったほか、子どもから大人まで広く市民が参加できるテニス教室を開催しました。



テニス教室の風景  
(泉中央テニスガーデン)

◆利用者数実績(月別利用状況は P59)

施設名	合計人数	貸コート人数	教室参加人数	イベント参加人数
緑テニスガーデン	54,027 人	35,702 人	18,251 人	74 人
根岸テニスガーデン	63,600 人	19,660 人	43,492 人	448 人
泉中央テニスガーデン	35,582 人	19,664 人	15,918 人	0 人
合計	153,209 人	75,026 人	77,661 人	522 人

鶴見川漕艇場

ボート・カヌーの利用、貸出し等の管理運営を行い、水上スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図りました。

また、市民が気楽に水上スポーツを親しみ楽しむことができることを目的に、ボートやカヌーの教室を開催しました。



鶴見川でカヌー教室を実施

◆利用実績(月別利用状況は P59)

艇利用	5,838 艇
利用人数	32,437 人

◆教室実績

教室名	教室数	人数
ボート・カヌー教室	7 教室	40 人

## 横浜みなとみらいスポーツパーク

公益財団法人日本サッカー協会公認の人工芝フィールドを備える、屋外フィールド施設の運営を行いました。

フィールドにてサッカー、ラグビー、アメリカンフットボールなどのフィールド系スポーツの利用を促進したほか、クラブハウス内の会議室においてピラティス等の教室を実施しました。

また、みなとみらい地区でランニングを楽しむ方々のために「ランニングステーション」を運営し、秋季にはランナー向けのイベント「ジョギングまつり 2012」を開催するなど、近年のランニングブームに即した施設の有効活用を図りました。



ジョギングまつり 2012 でのランニングフォームの講習

### ◆利用実績(月別利用状況は P60)

種 別	人 数
総利用者数	482,777 人
フィールド利用	395,941 人
会議室利用	80,783 人
ランニングステーション利用	6,053 人

## たきがしら会館

旧横浜市職員厚生施設である当館の運営を行い、横浜のプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ（ビーコル）」の活動を支援したほか、近隣住民をはじめとする市民の利用を促進し、健康づくりに貢献しました。

また、スポーツ教室の実施のほか、ビーコルや近隣施設（根岸地区センター、南スポーツセンター等）との協働イベント事業も積極的に開催し、施設の一層の利用促進を図りました。



ヒップホップダンス体験会  
(たきがしら楽校にて)

### ◆利用実績

(月別利用状況は P60)

総利用団体数	4,423 団体
利用人数	68,871 人

### ◆主な教室・イベント事業の実績

教室名	延べ参加人数
ジュニア野球(基礎・応用)	1,067 人
英語 DE バスケット(ビーコル協働事業)	211 人
幼児体操教室	340 人
ヨガ教室	480 人
たきがしら楽校(夏・冬開催)	148 人

## 7 スポーツ団体等育成事業【定款第4条第1項第1号】

### (1) スポーツ団体育成事業

#### ア 交流事業

横浜市のスポーツの分野で活躍・功労のあった方々及びスポーツ関係者との交流促進のため、「第47回新春横浜スポーツ人の集い」を開催しました。

開催日	平成25年1月18日(金)
参加者	約1,300人
会場	横浜文化体育館

#### イ スポーツ表彰事業

各種スポーツ大会において、顕著な成績をおさめた個人・団体やスポーツ振興に寄与した個人を表彰する横浜スポーツ表彰を実施しました。また、教育委員会表彰等の各種表彰への推薦を行いました。

○個人:199人      ○団体:17チーム

### (2) 地元プロスポーツチームの支援(横浜熱闘倶楽部)

今年度より新たにプロバスケットボールチームの「横浜ビー・コルセアーズ」が加入し、次代を担う青少年に夢や目標を与え、市民の連帯感の醸成と地域の活性化、市民が誇れるプロスポーツチームが育つ街を実現することを目的とした横浜熱闘倶楽部の事務局を担い、市民とともに、地元プロスポーツチーム(横浜DeNAベイスターズ、横浜F・マリノス、横浜FC、横浜ビー・コルセアーズ)の支援を行いました。



横浜熱闘倶楽部各チームマスコット

また、プロスポーツを通じて地域を盛り上げるための情報交換の場となる「全国ホームタウンサミット in YOKOHAMA」開催へ協力しました。

#### ◆主な事業

ヨコハマ・ワールド・ウォーク 2012 と協働開催	4,280人	横浜熱闘教室	475人
横浜DeNAベイスターズキッズベースボールフェスティバルの開催	3,661人	横浜DeNAベイスターズ小学校体育の野球事業等(190回)	15,451人
横浜F・マリノスサッカー食育キャラバン等の開催	9,421人	横浜F・マリノスふれあいサッカープロジェクト等(784回)	36,712人
横浜FCヨコハマぼるとカップ大会の開催	194人	横浜FCホームタウンプロジェクト等(121回)	3,242人
横浜ビー・コルセアーズ地域連携クリニック	1,489人	横浜ビー・コルセアーズバスケットボールキャラバン等(18回)	1,126人
各種広報PR事業		はまりん号運行など横浜市等と連携した事業	

### (3)よこはまスポーツ振興基金の運用

かながわ・ゆめ国体横浜市実行委員会からの寄付金を基に設置した「よこはまスポーツ振興基金」を横浜市、学識経験者等で構成する運営委員会に諮り、各種スポーツ・レクリエーション団体事業に助成し、幅広い市民スポーツの振興を図りました。この基金による助成事業は、平成 24 年度をもって終了しました。

◆申請件数:23 件 ◆交付決定件数:23 件

◆交付決定額:8,583,000 円

### (4)ワールドカップ決勝戦開催記念基金の運用

横浜市からの補助金を基に、「2002 F I F A ワールドカップ」の決勝戦開催を記念した基金ですが、平成 24 年度については運用がありませんでした。

## 8 協会運営事業【定款第4条第1項第6号】

### (1) 中期経営計画及び特定協約の進捗管理

中期経営計画と特定協約の進捗管理は、各課・各事業所においてPDCAサイクルに則り実施しました。進捗管理における事務の簡素化に努めつつ、結果については、四半期ごとに経営執行会議で報告し、課題点・問題点について協会内で情報の共有を行いました。

また、第4四半期については、見込による達成状況を確認し、次年度計画の早期策定と計画のスムーズなスタートにつなげました。

【特定協約とは】  
 横浜市が団体に託す公益的使命を明らかにし、団体がその達成のために自ら計画を策定して、重要な経営目標について市と団体が共有化することによって、目標による団体の自主的・自立的経営を目指すものです。  
 【目標達成年度】  
 中期経営計画と特定協約は、平成25年度での達成目標となっています。

中期経営目標			H24年度		
			目標	実績値	達成状況
目標1	協約の完全実施	下記表参照			
目標2-1	来館者・事業参加者の満足度評価の向上 (5段階評価アンケートにおける「5」・「4」の割合が前年度の+5%)	施設	73.2%	85.0%	+11.8P
		事業	90.0%	84.2%	-5.8P
		全体	81.6%	84.6%	+3.0P
目標2-2	指定管理施設において、 公募前年度に 提案項目100%達成	少年自然の家 (H25年度公募)	100%以上	86.1%	-13.9P
		新横浜公園 (H26年度公募)	80%以上	92.9%	+12.9P
		その他施設 (H27年度公募)	50%以上	82.1%	+32.1P

協約事項			H24年度			
			目標	実績値	達成状況	
協約事項1	公	スポーツ大会・イベント、教室事業等の参加者数及び体育協会が管理運営する施設利用者数の合計を毎年1,000万人以上にします	10,636,000人	10,105,001人	95.0%	
協約事項2	公	市民主体の地域スポーツ活動を支援することで事業を展開する団体数を200以上にします	183団体	143団体	78.1%	
協約事項3	公	スポーツ情報に関するホームページ 総アクセス件数を3,100万以上にします	ハマスポ ドットコム アクセス数	9,500,000件	9,126,845件	96.1%
			体協HP アクセス数	20,273,000件	19,181,900件	94.6%
			合計	29,773,000件	28,308,745件	95.1%
協約事項4	財	経常収益に対する自主的活動収益割合を59%以上にします	58.6%	57.9%	-0.7P	
協約事項5	業	自主自立化に向けた人材育成を進め、部長以上の固有管理職を4人以上にします	3人	4人	133.3%	

※公…公益的使命の達成 財…財務の改善 業…業務組織の改革 の3つの視点の分類を表しています。

## (2)危機管理体制の取組

市内で発生するおそれのある危機は、地震や都市型水害などの自然災害に留まらず、大規模な火災・大規模停電、公共施設への不審者侵入事件、集団食中毒などの健康危機というように、多岐に及んでいます。

市民の信頼に応え、安全・安心を確保する責務を果たすべく、協会職員の防災意識の高揚を図るため、事務局及び全事業所で防災訓練を実施しました。

## (3)社会的責任に対する取組

### ア コンプライアンスの推進

個人情報保護マネジメントシステム（JISQ15001 の基準により、個人情報保護法よりも厳しい基準の遵守）の継続を含めた事務事業の適正執行を監査しました。



### イ 社会貢献活動

横浜市役所区・局横断チームのボランティア団体「横浜支援隊」に職員が参加し、岩手県釜石市にて、仮設住宅に住まわれている方々を中心に支援を行い、「チーム横浜市長賞」をいただきました。

また、インターンシップや職業体験者の受入れ、自治会町内会等と協力しながら清掃活動等も実施しました。



### ウ 節電への取組

本年度も夏季の逼迫した電力需給状況の中、施設や事務局や営業時間中の施設において未使用な場所のこまめな消灯や事務機器の使用管理などを積極的に行い節電に取り組みました。

## (4)業務の改善検討

組織の活性化・効率化に向け、各部署内の課題を整理し、改革に向けたプラン策定を進めました。また、業務改善プロジェクトでは、スポーツセンターにおける業務の効率化、標準化、利用者サービスの向上を目的とし、改善を進めました。

検討内容	取組事項
業務内容の整理と効率化の検討	各部署の業務調査と課題の抽出整理
業務改善プロジェクトによる ・利用者サービスの向上の検討 ・業務の効率化、標準化の検討	・統一した受付マニュアルの作成 ・ホームページトップ画面の書式統一 ・ホームページ更新時期の統一
広報業務の検討	広報体制・戦略のあり方の見直し
新たな人事制度の検討	新たな人事制度構築素案の作成 職員行動指針の作成

## (5) 広報 PR 業務

当協会キャラクター「キャプテンわん」のグッズの一般販売を行いました。

品目	単価(税込)	販売数	売上総額(税込)
ぬいぐるみ	1,050 円	37 個	38,850 円
ストラップ	630 円	37 個	23,310 円

## (6) 協会ホームページの管理運営

管理運営施設や各種事業の案内、また、ディスクロージャーの観点から事業計画書や事業報告書等、協会が保有する情報の公開に努めました。

◆平成 24 年度アクセス数 19,181,900 件(前年度比 86.8%)

## (7) 協力町村来浜事業

少年自然の家などが設置されている「昭和村（群馬県）」、「南伊豆町（静岡県）」、「道志村（山梨県）」の各町村の児童を横浜に招待し、横浜スタジアムでの野球観戦や、「大黒ふ頭コンテナターミナル」「はまぎんこども宇宙科学館」等の施設見学、中華街での食事などを通じ、子どもたちに横浜への理解と親しみを深めてもらう事業を行いました。



大黒ふ頭を見学

## (8) 駐車場の運営

横浜アリーナに近接する新横浜駐車場など、5箇所の駐車場の運営を行いました。

◆利用台数実績

種別	延べ台数
月極駐車場	1,361 台
時間貸駐車場	69,505 台

## (9) 創立 100 周年記念事業の準備活動

平成 41（2029）年の創立 100 周年記念事業等の実施に向け、引き続き準備を行いました。

### Ⅲ 処務の概要

#### 1 評議員に関する事項（定款第11条関係）

（平成25年3月31日現在 評議員27名）

No	役職	氏名	所属等
1	評議員	小野謙治	横浜市日本拳法連盟理事長
2	評議員	加藤範義	一般社団法人社団法人横浜サッカー協会理事
3	評議員	小島永三	横浜バスケットボール協会理事長
4	評議員	草野茂	一般社団法人横浜水泳協会専務理事
5	評議員	鈴木信夫	横浜市ダンススポーツ連盟副会長
6	評議員	武石敏勝	NPO法人横浜市馬術協会副会長
7	評議員	夏田智子	横浜市スポーツバトン協会副理事長
8	評議員	廣瀬正春	横浜市ソフトボール協会理事長
9	評議員	古谷良子	横浜市太極拳協会副会長
10	評議員	森孝正	横浜市体操協会理事長
11	評議員	山田登茂子	横浜市スポーツチャンバラ協会女性部長
12	評議員	菜花好和	西区体育協会会長
13	評議員	菊池侃二	青葉区体育協会会長
14	評議員	杉山郡啓	緑区体育協会会長
15	評議員	前田隆	横浜市立小学校体育研究会会長
16	評議員	作間克己	横浜市スポーツ推進委員連絡協議会副会長
17	評議員	小坂恵美子	横浜市婦人スポーツ団体連絡協議会会長
18	評議員	鈴木秀雄	関東学院大学教授
19	評議員	高橋和子	横浜国立大学教授
20	評議員	富田幸博	日本体育大学教授
21	評議員	及能茂道	社団法人横浜市医師会横浜スポーツ医会会長
22	評議員	岩田悦子	株式会社テレビ神奈川 報道・コンテンツ・開局 40周年記念事業担当 報道局長
23	評議員	若宮敏彦	日本放送協会横浜放送局長
24	評議員	岡部伸康	神奈川新聞社編集局運動部長
25	評議員	西山雄二	横浜市市民局スポーツ振興部長
26	評議員	入内嶋周一	横浜市教育委員会事務局指導部長
27	評議員	久保田仁	公益財団法人横浜市緑の協会総務部長

## 2 評議員人事（定款第11条関係）

- (1) 平成24年 6月28日付辞任  
淡路 伸勝
- (1) 平成24年 7月17日付辞任  
漆間 浩一  
西田 秀男
- (2) 平成24年 7月18日付就任  
入内嶋 周一  
久保田 仁
- (3) 平成24年10月22日付辞任  
福島 俊彦  
柳田 昌賢
- (4) 平成24年11月 8日付就任  
杉山 郡啓  
岩田 悦子  
若宮 敏彦

## 3 評議員選定委員会に関する事項（定款第12条関係）

回	開催日	内 容	開催場所等
1	平成24年 7月18日	1 評議員の選任について	事務局応接室
2	平成24年11月 8日	1 評議員の選任について	事務局応接室

## 4 評議員会に関する事項（定款第16・20条関係）

回	開催日	議 案	開催場所等
1	平成24年 6月28日	第1号議案 平成23年度（7～3月） 事業報告 第2号議案 平成23年度（7～3月） 収支決算 第3号議案 評議員選定委員の選任 第4号議案 評議員候補者の推薦 第5号議案 定款の変更 第6号議案 理事の選任	事務局会議室
2	平成24年10月25日	第1号議案 評議員候補者の推薦	書面表決
3	平成24年12月13日	第1号議案 「役員の報酬等」及び「評議員の報酬等」の支給基準に関する規程の変更	事務局会議室

4	平成 25 年 3 月 25 日	※報告 ・横浜市道志青少年野外活動センターの廃止について ・財団法人神奈川体育館について	ブリーズベイホテル
---	------------------	--	-----------

## 5 役員に関する事項（定款第 22 条関係）

（平成 25 年 3 月 31 日現在 理事 20 名 監事 2 名）

No	役職	氏名	所属等
1	会長	山口 宏	横浜野球協会会長・横浜野球連盟会長・中区体育協会会長・(株)共栄社代表取締役社長
2	副会長 兼 専務理事	五反田 哲哉	専務理事
3	副会長	宮 武 俊 弘	横浜市カヌー協会副会長
4	副会長	河 原 智	横浜市卓球協会会長
5	副会長	尾 島 良 一	横浜ハンドボール協会副会長
6	常務理事	阿 部 昭 一	兼 事務局長 兼 総務経営局長
7	常務理事	杉 山 憲 裕	兼 地域スポーツ・施設経営局長
8	常務理事	松 本 孝	兼 スポーツ事業局長
9	常務理事	伊 藤 敬	兼 警備統括監
10	常務理事	大 嶋 邦 佳	兼 新横浜公園管理局長
11	理事	加 藤 弘	横浜市陸上競技協会副会長
12	理事	日 下 啓 二	横浜市テニス協会副会長 兼 横浜市テニス協会理事長
13	理事	山 口 憲 一	横浜市空手道連盟副会長
14	理事	淡 路 伸 勝	港南区体育協会副会長
15	理事	黒 崎 二 男	都筑区体育協会副会長
16	理事	山 崎 祐 一	横浜市立中学校体育連盟会長
17	理事	青 木 治 人	聖マリアンナ医科大学名誉教授・ スポーツ医科学センター長
18	理事	鴫 田 要 一	株式会社かなしん広告元代表取締役
19	理事	矢 野 博	神奈川大学名誉教授

20	理事	岡田優子	横浜市市民局長
1	監事	小川肇	横浜市少林寺拳法連盟副理事長
2	監事	尾澤詳憲	元自治省税務局市町村税課課長補佐

## 6 役員人事（定款第 22 条関係）

(1) 平成 24 年 6 月 27 日付辞任

理事 大久保 挙志

理事 青柳 修

理事 谷内 徹

理事 吉川 勝

(2) 平成 24 年 6 月 28 日付就任

理事 阿部 昭一

理事 松本 孝

理事 岡田 優子

理事 淡路 伸勝

(3) 平成 24 年 6 月 28 日付就任（役付理事）

常務理事 阿部 昭一

常務理事 松本 孝

## 7 理事会に関する事項（定款第 31・32・35 条関係）

回	開催日	議案	開催場所等
1	平成 24 年 6 月 13 日	第 1 号議案 平成 23 年度（7～3 月） 事業報告 第 2 号議案 平成 23 年度（7～3 月） 収支決算 第 3 号議案 評議員選定委員の選任 第 4 号議案 評議員候補者の推薦 第 5 号議案 第 1 回評議員会開催日 及び議案の決定	事務局会議室
2	平成 24 年 6 月 28 日	第 1 号議案 役付理事の選定	事務局会議室
3	平成 24 年 10 月 12 日	第 1 号議案 2020 年オリンピック・ パラリンピック競技大会東京招致に向けた支 援決議 第 2 号議案 評議員候補者の推薦 第 3 号議案 「役員」及び「評議員」 に対する報酬等の支給 基準に関する規程の変	事務局会議室

		第4号議案 第5号議案 第6号議案	更 加盟団体運営費・事業 費補助事業要綱の変更 平成24年度第2回及 び第3回評議員会開催 日時及び議案の決定 システム再整備による 業務の効率化	
4	平成24年12月13日	第1号議案 第2号議案 第3号議案	横浜スポーツ表彰被表 彰者の選出 横浜スポーツ表彰選考 委員会内規の一部改正 補正予算	事務局会議室
5	平成25年3月11日	第1号議案	第4回評議員会の日時、 場所及び付議する事項 の決定	書面表決
6	平成25年3月25日	第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案	平成25年度事業計画 平成25年度予算 賛助会員規程の改正 理事との利益相反取引 について 平成25年度第1回評 議員会開催日及び議案 の決定	ブリーズベイホテ ル
7	平成25年3月31日	第1号議案	重要な職員の承認	書面表決

## 8 職員に関する事項（定款第42条関係）

職員数 261名（平成25年3月31日現在）

内 訳

横浜市派遣職員	8名
固有職員	143名
一般職員	14名
嘱託職員	96名
合計	261名

## 9 委員会（定款第43条関係）

委員会名	回	開催日	内 容
総務委員会	1	平成24年11月6日	1 第47回新春横浜スポーツ人の集い について 2 賛助会費について 3 その他

委員会名	回	開催日	内 容
	2	平成 25 年 3 月 8 日	1 第 47 回新春横浜スポーツ人の集いについて 2 加盟団体への新規加入について 3 賛助会員制度について 4 その他
市民スポーツ委員会	1	平成 24 年 12 月 5 日	1 平成 24 年度横浜スポーツ普及功労賞の被表彰者について

## 10 連絡協議会

会議名	回	開催日	内 容
加盟団体代表者会議	1	平成 24 年 8 月 2 日	1 新役員の紹介 2 新規加盟団体の紹介 3 横浜市体育協会管理運営施設の案内及び利用方法の紹介 4 意見交換
区体協代表者会議	1	平成 24 年 4 月 2 日	1 地域スポーツ課連携担当配置について 2 広報媒体（Sports よこはま等）を活用した各区の PR について 3 第 2 期理事の調整について 4 その他
	2	平成 24 年 6 月 11 日	1 各区スポーツ交流大会について 2 横浜市体育協会平成 24 年度事業計画について 3 広報媒体（Sports よこはま等）を活用した各区の PR について 4 平成 24 年度検討テーマについて 5 その他
	3	平成 24 年 9 月 10 日	1 理事会報告について 2 今年度の会議の進め方について 3 各区地域スポーツの活性化について 4 その他
	4	平成 24 年 11 月 12 日	1 各区の財政状況について 2 各区のスポーツ推進委員との関わりについて 3 各区の区体協事務局の体制づくりについて 4 各区の区体協代表者会議「欠席」される際の代理の方の出席体制について 5 その他

会議名	回	開催日	内 容
	5	平成 25 年 2 月 18 日	1 平成 24 年度第 4 回理事会（平成 24 年 12 月 13 日開催）について 2 各区情報交換 3 その他

## 1 1 加盟団体（定款第 44 条関係）

平成 24 年 4 月 1 日に加盟体育団体に、横浜市レクリエーション連合が、新たに加わりました。

これにより、加盟競技団体、加盟学校団体、加盟地域団体と合わせて、73 加盟団体となりました。

## 1 2 各種表彰

平成 24 年度公益財団法人横浜市体育協会

### （1）横浜スポーツ栄誉賞

No.	氏 名	種目
1	内 村 航 平	体操
2	欠 端 瑛 子	ゴールボール
3	川 澄 奈穂美	女子サッカー
4	近 賀 ゆかり	女子サッカー
5	丸 山 桂里奈	女子サッカー
6	矢 野 喬 子	女子サッカー
7	山 室 光 史	体操
8	三 宅 諒	フェンシング
9	立 石 諒	水泳
10	松 本 隆太郎	レスリング
11	早 川 漣	アーチェリー

(2) スポーツ功労賞(A項)

No.	氏名	所属名
1	鎌田 哲夫	横浜野球協会
2	工藤 勉	横浜野球連盟
3	福田 昇	横浜市テニス協会
4	森野 弘	一般社団法人横浜水泳協会
5	沖津 淑子	横浜市弓道協会
6	守久 友三	一般社団法人横浜サッカー協会
7	大川 昭春	横浜市陸上競技協会
8	高橋 浩	横浜市相撲連盟
9	中村 博	横浜ハンドボール協会
10	佐藤 純夫	横浜スキー協会
11	太田 和子	横浜バレーボール協会
12	清水 公明	横浜市柔道協会
13	丸田 郁朗	横浜市ヨット連盟
14	川原 秀子	横浜市ソフトボール協会
15	平戸 富士男	横浜市体操協会
16	北澤 秀夫	横浜バスケットボール協会
17	小野 一則	横浜市ボウリング協会
18	畝原 信行	横浜市カヌー協会
19	柿沼 實	横浜市少林寺拳法連盟
20	岡田 正義	横浜市インディアカ協会
21	飯泉 稔	横浜市綱引連盟
22	福田 順律	横浜市合気道連盟
23	川島 フミ子	横浜市スポーツチャンバラ協会

No.	氏名	所属名
24	仁川 和美	横浜市スポーツバトン協会
25	志村 昌佐	神奈川区体育協会
26	箭内 和夫	西区体育協会
27	水谷 由喜子	中区体育協会
28	鳥海 桂司	南区体育協会
29	伊藤 潔	港南区体育協会
30	五十嵐 裕子	旭区体育協会
31	水内 基晴	磯子区体育協会
32	鈴木 和夫	緑区体育協会
33	柳 博	青葉区体育協会
34	川久保 博美	都筑区体育協会
35	紙透 富夫	戸塚区体育協会
36	齋藤 信義	栄区体育協会
37	伊藤 清春	泉区体育協会
38	小幡 四郎	瀬谷区体育協会
39	天明 文恒	港北区体育協会
40	渡邊 順子	横浜市立小学校体育研究会
41	中川 清史	横浜市立中学校体育連盟
42	坂田 安太郎	神奈川県銃剣道連盟
43	早川 和子	横浜市レク・フラダンス市民の会
44	鈴木 美智子	横浜市民踊協会
45	石綿 久嗣	横浜市レクリエーター協議会

(3) スポーツ功労賞(B項)

No.	氏名	所属名
1	横山 貴	一般社団法人横浜水泳協会
2	田下 正則	横浜市陸上競技協会
3	駒木 奈緒美	横浜市柔道協会
4	水口 晴雄	横浜市体操協会
5	若林 武正	横浜市アーチェリー協会
6	三澤 透	横浜市空手道連盟
7	多田 悟	横浜市スポーツチャンバラ協会
8	坂本 幸児	中区ダンススポーツ連盟

## (4) 優秀選手賞(C項 個人)

No.	氏名	所属名
1	居相良介	横浜サクラスイミングスクール
2	渡辺耶唯	神奈川大学
3	竹内智哉	ヨコハマスイミングクラブ
4	工藤優介	ウォーターメイツ
5	五十嵐千尋	日本大学藤沢高等学校
6	久保木怜	神奈川大学
7	橋美葵子	ティップネス戸塚
8	葛原俊輔	セントラルスポーツクラブ東戸塚
9	中島未早希	早稲田大学
10	松永大介	横浜高等学校
11	小出大	横浜アスレチッククラブ
12	青山夏実	横浜市立富岡中学校
13	吉川美香	パナソニックモバイル
14	佐藤慎太郎	桐蔭横浜大学
15	山本杏	桐蔭学園高等学校
16	秦七伎	朝飛道場
17	内尾真子	桐蔭学園高校
18	朝飛真実	朝飛道場
19	高山颯太	KMC 横浜ジュニアヨットクラブ
20	有吉利枝	セイラビリティ横浜
21	松元節子	セイラビリティ横浜
22	白井健三	鶴見ジュニア体操クラブ
23	湯浅賢哉	鶴見ジュニア体操クラブ
24	古賀ほのか	鶴見ジュニア体操クラブ
25	鶴見虹子	日本体育大学
26	田中理恵	日本体育大学
27	内藤浩司	日本体育大学
28	山田和男	横浜ラポール
29	大井一輝	慶応義塾高等学校
30	田畑隼剛	YOKOHAMA・ARCO
31	田上功馬	横浜市空手道連盟
32	庄司由	横浜市ゴルフ協会
33	荒井健人	横浜市ゴルフ協会
34	藤岡秋介	港北区スポーツチャンバラ協会
35	仲澤友莉菜	杉浦紀子バトンスタジオ
36	平久井愛由	杉浦紀子バトンスタジオ
37	森大輝	杉浦紀子バトンスタジオ
38	安部文香	LITTLE STAR BATON TEAM
39	若林穂花	LITTLE STAR BATON TEAM

No.	氏名	所属名
40	酒井玲奈	ヨコハマリトルメジャレッツ
41	山村美波	ヨコハマリトルメジャレッツ
42	浜魁人	横浜市立新橋小学校
43	和田智未	SUNNY FISH
44	浅海健太	川崎市立橋高等学校
45	古屋典子	エスクァティア
46	石井恵麻	チームヒルズ
47	吉川竜	チームヒルズ
48	盛田めぐみ	チームヒルズ
49	小嶋みなと	チームヒルズ
50	海老原竜太	チームヒルズ
51	盛田舞香	チームヒルズ
52	佐々木智之	株式会社プリンスホテル
53	加藤有希	横浜ラポール
54	櫻井円	横浜ラポール
55	初海達也	横浜ラポール
56	金箱浩史	横浜ラポール
57	多川知希	横浜ラポール
58	加治佐博昭	横浜ラポール
59	小曾根亮	横浜ラポール
60	熊谷豊	横浜ラポール
61	小林久枝	横浜ラポール
62	大島洋子	横浜ラポール
63	金房健二	横浜ラポール
64	斉藤勝利	横浜ラポール
65	跡見卓也	横浜ラポール
66	林田泰河	横浜ラポール
67	小島江梨	横浜ラポール
68	本郷雅博	横浜ラポール
69	三國健一	横浜ラポール
70	坂下泰子	神奈川大学
71	齋藤仁美	神奈川大学
72	小黒義明	神奈川大学
73	齋藤悠	神奈川大学
74	柴原正康	本間道場
75	安西純平	本間道場
76	遠藤里紗	本間道場
77	野田峻祐	本間道場
78	松田知幸	神奈川県警

## (5) 優秀選手賞(C項 団体)

No.	氏名	種目
1	JXエネオス横浜	軟式野球
2	朝飛道場	柔道
3	朝飛道場	柔道
4	日本体育大学体操競技女子チーム	体操
5	日本体育大学体操競技男子チーム	体操
6	日本体育大学バドミントン部男子	バドミントン
7	日本体育大学バドミントン部女子	バドミントン
8	桐蔭学園高等学校	剣道

No.	氏名	種目
9	神奈川	銃剣道
10	神奈川	銃剣道
11	横浜市代表チーム	水泳
12	Yokohama Crackers	電動車椅子サッカー
13	横浜市代表チーム(PWLメジャーズ)	バスケットボール
14	横浜市代表チーム(チームさいとう)	バレーボール
15	桐蔭横浜大学	硬式野球
16	JX-ENEOS野球部	硬式野球
17	日本体育大学女子サッカー部	サッカー

(6) スポーツ奨励賞(優秀選手 個人)

No.	氏名	種目
1	天野 トシ子	水泳
2	畔柳 美津子	水泳
3	植田 照子	水泳
4	馬江 治喜	水泳
5	小澤 治	水泳
6	小野 房子	水泳
7	倉田 政枝	水泳
8	解良 三和子	水泳
9	小林 太郎	水泳
10	坂上 優子	水泳
11	滝沢 千代子	水泳
12	田中 茂子	水泳
13	田中 昇	水泳
14	徳田 隆弘	水泳
15	長崎 啓	水泳
16	関口 義和	水泳
17	永島 稔	水泳
18	仲丸 徹雄	水泳

No.	氏名	種目
19	名原 純子	水泳
20	広瀬 百合香	水泳
21	米沢 祥子	水泳
22	渡邊 改三	水泳
23	土佐 昭子	卓球
24	藤本 千春	なぎなた
25	蜂須 貢	パワーリフティング
26	木村 初子	パワーリフティング
27	高橋 雅之	パワーリフティング
28	片山 加奈	フィンスイミング
29	池口 貴雄	フィンスイミング
30	小池 美和	フィンスイミング
31	松本 伸一	陸上
32	一瀬 正治	陸上
33	小林 裕	陸上
34	玄蕃 昌子	陸上
35	長谷川 浩	陸上
36	山崎 真千子	陸上
37	鈴木 輝子	陸上

(7) 横浜スポーツ普及功労賞

N0	氏名	推薦団体
1	榎本 輝昭	神奈川区体育協会
2	阿部 博	神奈川区体育協会
3	川戸 政角	西区体育協会
4	高橋 由夫	西区体育協会
5	杉本 妙子	中区体育協会
6	近藤 恵子	中区体育協会
7	新岡 十四彦	南区体育協会
8	柴田 養三	南区体育協会
9	上山 直恵	港南区体育協会
10	渡邊 照夫	港南区体育協会
11	東 克彦	保土ヶ谷区体育協会
12	神保 昭男	保土ヶ谷区体育協会
13	村松 照夫	旭区体育協会
14	山口 弘造	旭区体育協会
15	根本 稠	磯子区体育協会

N0	氏名	推薦団体
16	竹内 一敏	磯子区体育協会
17	沼本 栄子	緑区体育協会
18	田中 修	緑区体育協会
19	山田 告人	青葉区体育協会
20	芳賀 幸男	青葉区体育協会
21	大久保 國光	都筑区体育協会
22	杉本 信従	都筑区体育協会
23	佐藤 金吾	戸塚区体育協会
24	後藤 元	戸塚区体育協会
25	和知 静一	栄区体育協会
26	明石 加代子	栄区体育協会
27	吉田 葉子	泉区体育協会
28	関 一雄	泉区体育協会
29	佐藤 慶三	瀬谷区体育協会
30	南條 林	瀬谷区体育協会

### 1 3 平成 24 年度賛助会員（定款第 45 条関係）

（平成 25 年 3 月 31 日現在）

#### ●特別会員(9 団体)（1 口:50,000 円以上）

(有)旭屋	(株)共栄社	(株)トーリツ	(株)日立ソリューションズ
藤木企業(株)	藤木陸運(株)	横浜エレベータ(株)	(株)横浜スタジアム
(株)ロイヤルホール			

#### ●法人会員(47 団体)（1 口:10,000 円以上）

(株)安藤スポーツ	石井商事運輸(株)	(株)エイコープリント	(有)エスク
(株)かながわアド	(財)神奈川体育館	(株)かなしん広告	かもんフードサービス(株)
(株)環境造園	(株)北原不動産	(株)崎陽軒	(株)金港スポーツ
(株)栗田園	公益情報システム(株)	(株)サカタのタネ	三伸商運機工(株)
(株)サン・ビジネス・サブライ	シティアクセス(株)	(株)新堀商事	(株)新横浜ラーメン博物館
(株)スリーオークス	(株)センターグリル	太洋歯科クリニック	戸塚ポーリングセンター(株)
(株)長野工務店	(株)ナセグリーンゴルフ	(株)ビジコン・ジャパン	(株)日立製作所ITプラットフォーム事業本部
(株)ホテル ニューグランド	松宮整形外科	丸五運輸(株)	丸菱産業(株)東京支店
(株)水信	港タクシー(株)	ミムラ工業(株)	(株)山野井
(株)横浜アーチスト	(社)横浜インターナショナルテニスコミュニティ	(社)横浜市医師会	(株)横浜シミズ
横浜信用金庫	横浜スバル自動車(株)	横浜ベイスターズ友の会	横浜丸中青果(株)
(株)横浜リテラ	ローズホテル横浜	六国建設(株)	

#### ●団体会員(34 団体)（1 口:5,000 円以上）

港南なぎなた同好会 萌	セイラビリティ横浜	全日本抜刀道連盟・全日本戸山流居合道連盟	中区野球協会
保土ヶ谷区体育協会	横浜市アーチェリー協会	(一社)横浜サッカー協会	横浜市合気道連盟
横浜市インディアカ協会	横浜市空手道連盟	横浜市ゲートボール連合	横浜市剣道連盟
横浜市柔道協会	横浜市少年野球連盟学童部	横浜市少林寺拳法連盟	(公財)よこはまユース
横浜市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局	横浜市ダンススポーツ協会	横浜市ダンススポーツ連盟	横浜市テニス協会
横浜市なぎなた連盟	NPO 横浜市馬術協会	横浜市バドミントン協会	横浜市婦人スポーツ団体連絡協議会
横浜市ボウリング協会	横浜市ラグビーフットボール協会	横浜市陸上競技協会	横浜市レクリエーション卓球連盟
横浜市レディースバドミントン連盟	(一社)横浜水泳協会	横浜バスケットボール協会	横浜ハンドボール協会
横浜野球連盟	NPO YSCC		

●個人会員(175名)(1口:2,000円以上) \*氏名の非公開を希望されている方は除く。

相澤 一也	赤津 光昭	秋森 清捷	秋吉 佳子	浅野 俊博
淡路 伸勝	安藤 泰行	池西 達郎	市川 文一	伊藤 隆介
井道 令三	井上 勇	岩井 茂	岩村 良佑	宇田川 ヌキ子
江間 敏博	遠藤 良一	大内 かおる	大川 美智子	大河原 正生
大島 清子	太田 和彦	岡田 喜久雄	小川 恵司	小川 肇
荻田 實	尾島 良一	小野 隆夫	小幡 正雄	貝道 和昭
香川 詔士	柿沼 實	垣本 哲	片尾 周造	加藤 弘
金児 忠枝	河野 多恵子	川端 重義	河原 智	菅野 勝夫
菊池 佳代子	北原 雪子	木村 妙子	及能 茂道	日下 啓二
工藤 司朗	國方 幸修	國富 進	久保 光司	黒川 馨
黒崎 二男	小泉 隆志	鯉登 昇六	小金丸 幸子	越石 重博
小柴 邦幸	五反田 哲哉	斉藤 久	齋藤 裕昭	齊藤 禮二
三枝 勝巳	佐久間 尚志	佐々木 榮五郎	佐瀬 稔	椎名 一男
芝崎 正雄	清水 鐵夫	白倉 常夫	陣 貞夫	新堀 静江
菅谷 久夫	杉浦 紀子	杉田 博	杉原 栄一	鈴木 梢恵
鈴木 順	鈴木 千代	鈴木 常夫	鈴木 信夫	鈴木 浩
鈴木 元也	須藤 照彦	角南 武子	妹尾 愛子	高井 祿郎
高橋 一男	高橋 清太郎	高橋 利夫	高橋 正純	高見 勝貞
高嶺 隆二	武居 和子	田中 輝男	田中 義孝	津田 宏之
堤 文治	出崎 栄子	永井 清美	長井 文枝	永木 頌子
長崎 昭司	永嶺 健治	名倉 久子	夏田 智子	奈良 仁
新村 一郎	西岡 健一	西木 聡一	長谷川 桂志	長谷川 謙治
浜川 俊子	春田 華子	番 幸一	平岡 可奈之	廣瀬 正春
藤尾 不二枝	藤田 泰子	藤富 信義	淵脇 建夫	佛谷 寛治
堀内 芳子	本荘 淳一	前田 博之	牧内 伸二	牧 義一
松浦 隆	松澤 喜久	松澤 賢吉	松原 三千子	松村 憲二
松村 政	水野 宣宏	道下 修三	峯岸 晃三	宮武 俊弘
三芳 公	武藤 千恵子	村上 純二	村上 義夫	村田 義勝
森岡 健	矢口 登美夫	箭内 和夫	矢部 寛治	山口 和宏
山口 宏	山下 俊次	山地 孝文	山田 桂一郎	山田 尚
山本 紘一	湯原 露江	横関 久美子	吉井 由里子	吉岡 彬
吉川 綾子	吉川 勝	吉村 輝男	米田 裕信	李 玉幸
渡辺 正昭	渡辺 良雄			

## IV 資料（利用状況・実績）

### 1 施設別月別利用状況

スポーツセンター

公会堂

横浜文化体育館

平沼記念体育館

少年自然の家・青少年野外活動センター

日産スタジアム（新横浜公園）

スポーツ医科学センター

横浜国際プール

屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場・テニスガーデン

横浜みなとみらいスポーツパーク・たきがしら会館

### 2 主な事業実績及び施設利用者数・教室参加者数推移

(1) 事業参加実績

(2) 賛助会員実績

(3) スポーツ施設等の管理運営（平成 18 年度より指定管理者制度導入）

(4) 横浜市からの補助事業による施設管理運営

(5) テニスコートの管理運営

(6) みなとみらいスポーツパークの管理運営

(7) たきがしら会館の管理運営

(8) スポーツ教室等参加者推移（参考）

# 1 施設別月別利用状況表

平成24年度 スポーツセンター 月別利用状況

(単位:人)

施設名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1ヶ月当り	団体・個人別利用人数計及び比率
鶴見 スポーツセンター	団体数	544	578	565	604	512	562	600	562	486	505	486	544	588	6,650	団体 168,820 比率 71.8% 個人 66,253 比率 28.2% 計 235,073
	人数	12,688	16,132	16,053	17,315	9,352	14,184	14,290	14,488	13,965	13,702	13,260	13,391	168,820		
	個人人数	5,673	7,553	5,599	5,828	6,068	5,729	5,777	4,980	4,316	4,888	5,396	6,226	66,253		
	計	18,361	21,885	21,652	23,143	15,440	19,913	20,067	19,468	18,281	18,590	18,656	19,617	235,073		
	前年同期比	22,959	23,518	22,441	19,964	23,825	24,119	18,707	20,342	18,687	25,353	25,353	18,687	253,538		
	前年同期比	79.5%	93.1%	96.5%	104.3%	103.3%	99.7%	84.2%	80.7%	91.4%	85.5%	105.0%	92.7%	92.7%		
神奈川 スポーツセンター	団体数	556	614	590	597	588	576	619	580	533	541	569	623	6,986	団体 215,166 比率 83.6% 個人 42,141 比率 16.4% 計 257,307	
	人数	19,431	20,078	15,257	16,934	17,075	16,749	19,000	19,132	28,112	13,639	13,657	16,102	215,166		
	個人人数	3,560	3,729	3,516	3,832	3,601	3,659	3,591	3,387	3,387	3,105	3,465	3,983	42,141		
	計	22,991	23,807	18,773	20,766	20,676	20,408	22,591	22,519	30,815	16,744	17,122	20,095	257,307		
	前年同期比	18,208	21,943	19,643	20,661	20,533	20,608	18,581	17,932	18,264	18,807	19,147	23,876			
	前年同期比	126.3%	108.5%	95.6%	100.5%	100.7%	99.0%	121.6%	125.6%	157.6%	91.0%	105.0%	110.0%	110.0%		
西 スポーツセンター	団体数	693	753	709	711	646	673	801	736	652	667	720	775	8,536	団体 135,987 比率 46.7% 個人 155,305 比率 53.3% 計 291,292	
	人数	10,789	11,475	9,880	12,313	9,863	8,948	15,961	13,059	8,497	10,113	11,316	13,773	135,987		
	個人人数	10,860	12,317	13,045	16,239	20,022	16,342	12,452	10,914	9,167	9,911	11,157	12,879	155,305		
	計	21,649	23,792	22,925	28,552	29,885	25,290	28,413	23,973	17,664	20,024	22,473	26,652	291,292		
	前年同期比	19,035	21,093	21,821	22,428	20,364	21,116	23,084	22,698	16,765	18,695	20,628	21,644	249,371		
	前年同期比	113.7%	112.8%	105.1%	127.3%	146.8%	119.8%	123.1%	105.6%	107.1%	108.9%	123.1%	116.8%	116.8%		
中 スポーツセンター	団体数	512	565	580	579	526	544	642	619	495	539	508	611	6,735	団体 151,058 比率 73.2% 個人 55,264 比率 26.8% 計 206,322	
	人数	11,763	13,234	11,673	13,738	8,753	15,666	12,130	15,922	7,672	10,422	14,952	15,133	151,058		
	個人人数	4,749	4,866	4,693	4,863	4,887	4,924	4,756	4,231	4,068	4,315	4,315	4,904	55,264		
	計	16,512	18,100	16,366	18,601	13,640	20,590	16,886	20,163	11,740	14,430	19,267	20,037	206,322		
	前年同期比	20,966	17,858	15,932	17,168	11,980	19,007	17,100	18,923	16,137	15,426	21,217	18,581	210,295		
	前年同期比	78.3%	101.4%	102.7%	108.3%	113.9%	108.3%	98.7%	106.5%	72.8%	93.5%	107.8%	107.8%	98.1%		
南 スポーツセンター	団体数	563	575	585	609	586	564	615	626	519	548	575	591	6,956	団体 288,427 比率 81.4% 個人 61,463 比率 18.6% 計 329,890	
	人数	16,135	23,663	22,681	18,758	16,701	18,514	50,615	22,515	16,280	20,322	17,781	25,462	268,427		
	個人人数	5,196	5,630	5,663	5,027	5,283	5,248	5,222	4,729	4,156	4,710	4,938	5,661	61,463		
	計	21,331	29,293	28,344	23,785	20,984	23,762	55,837	27,244	20,436	25,032	22,719	31,123	329,890		
	前年同期比	22,174	21,004	29,848	23,674	22,123	24,180	59,847	27,091	23,606	24,702	32,550	24,315	335,214		
	前年同期比	96.2%	139.5%	95.0%	100.5%	94.9%	98.3%	93.1%	100.6%	86.6%	101.3%	68.8%	128.0%	98.4%		
港南 スポーツセンター	団体数	729	750	726	776	667	727	789	770	637	670	720	805	8,766	団体 231,541 比率 86.5% 個人 36,193 比率 13.5% 計 267,734	
	人数	17,855	17,257	17,263	25,046	12,813	22,673	21,689	23,868	17,056	19,829	19,868	16,314	231,541		
	個人人数	3,028	3,125	3,074	3,434	3,182	3,309	3,024	2,818	2,525	2,630	2,762	3,282	36,193		
	計	20,883	20,382	20,337	28,480	15,995	25,982	24,713	26,686	19,581	22,459	22,630	19,596	267,734		
	前年同期比	23,082	22,474	23,160	28,126	16,113	19,536	25,285	24,951	17,802	28,291	21,908	19,670	270,398		
	前年同期比	90.5%	90.7%	87.8%	101.3%	99.3%	133.0%	97.8%	107.0%	79.4%	103.3%	99.6%	99.6%	99.0%		
保土ヶ谷 スポーツセンター	団体数	817	895	855	895	827	799	905	879	771	834	860	909	10,206	団体 249,400 比率 75.5% 個人 80,905 比率 24.5% 計 330,305	
	人数	17,467	22,608	18,708	30,773	18,010	26,663	23,084	21,501	15,467	18,449	17,550	19,120	249,400		
	個人人数	6,741	7,078	7,064	7,219	7,156	7,036	7,115	6,239	5,665	6,031	6,223	6,938	80,905		
	計	24,208	29,686	25,772	37,992	25,166	33,699	30,199	27,740	21,132	24,480	24,173	26,058	330,305		
	前年同期比	23,645	32,826	29,556	40,742	25,942	28,146	35,253	29,980	24,709	25,805	25,623	21,429	343,656		
	前年同期比	102.4%	90.4%	87.2%	93.3%	97.0%	119.7%	85.5%	92.5%	94.3%	94.3%	94.3%	121.6%	96.1%		
旭 スポーツセンター	団体数	570	642	601	646	613	614	661	633	558	575	621	633	7,387	団体 174,750 比率 79.9% 個人 43,906 比率 20.1% 計 218,656	
	人数	10,920	17,213	13,386	14,476	11,626	16,547	14,328	17,745	12,573	16,177	15,190	14,569	174,750		
	個人人数	3,757	3,839	3,841	4,012	4,118	3,741	3,953	3,275	2,844	3,083	3,383	4,060	43,906		
	計	14,677	21,052	17,227	18,488	15,744	20,288	18,281	21,020	15,417	19,260	18,573	18,629	218,656		
	前年同期比	17,673	21,213	19,974	17,283	18,163	24,255	18,265	24,403	15,029	16,104	14,356	227,901			
	前年同期比	83.0%	99.2%	86.2%	107.0%	86.7%	83.6%	100.1%	79.6%	102.6%	115.3%	129.8%	129.8%	95.9%		

磯子 スポーツセンタ-	団体数	607	695	656	675	627	678	692	657	544	616	642	671	7,760	団体 個人 計	194,407 66,356 260,763	比率 74.6% 25.5%
	個人人数	15,020	17,017	14,849	16,037	10,970	15,451	19,936	20,080	16,419	18,023	16,133	14,472	194,407			
	個人人数	5,984	6,074	5,859	6,034	6,111	5,551	5,416	5,070	4,236	5,061	5,190	5,769	66,356			
	計	21,004	23,091	20,708	22,071	17,081	21,002	25,352	25,151	20,655	20,655	23,084	20,241	260,763			
	前年同期比	23,372	24,364	20,210	24,803	18,285	33,520	25,584	23,223	18,214	19,448	21,548	20,241	275,312			
金沢 スポーツセンタ-	団体数	530	562	585	582	473	558	608	584	461	523	579	582	6,627	団体 個人 計	168,466 52,950 221,416	比率 76.1% 23.9%
	個人人数	16,945	12,041	17,142	12,644	10,279	14,437	21,112	13,291	13,911	11,273	12,321	13,670	168,466			
	個人人数	4,480	4,670	4,478	4,475	4,701	4,495	4,550	4,413	3,883	4,088	4,195	4,492	52,950			
	計	20,825	16,711	21,620	17,119	14,980	18,932	25,662	17,704	17,794	15,361	16,516	18,162	221,416			
	前年同期比	10,515	10,782	14,266	9,829	7,654	9,431	23,674	17,680	16,734	18,755	16,645	21,628	177,591			
港北 スポーツセンタ-	団体数	862	924	895	886	923	904	940	886	803	808	844	925	10,700	団体 個人 計	215,792 69,800 285,592	比率 75.6% 24.4%
	個人人数	19,938	17,189	25,049	17,490	13,468	17,331	22,356	20,712	12,457	18,168	16,607	16,027	215,792			
	個人人数	5,745	6,377	6,030	6,161	6,327	6,035	5,550	5,230	4,855	5,109	5,678	6,703	69,800			
	計	25,683	23,566	31,079	23,651	19,795	23,366	27,906	25,942	17,312	23,277	22,285	22,730	285,592			
	前年同期比	21,963	28,201	27,161	25,505	16,842	22,639	27,923	27,977	17,523	22,453	20,615	23,642	282,444			
郡坂 スポーツセンタ-	団体数	535	546	557	600	509	563	618	587	520	544	554	597	6,730	団体 個人 計	170,193 40,057 210,250	比率 81.0% 19.1%
	個人人数	14,486	13,885	12,545	15,881	9,762	17,436	13,920	14,585	13,524	12,334	14,306	17,539	170,193			
	個人人数	3,509	3,657	3,336	3,390	3,706	3,556	3,378	2,962	2,490	2,949	3,213	3,911	40,057			
	計	17,995	17,542	15,881	19,271	13,468	20,992	17,298	17,547	16,014	15,283	17,519	21,450	210,250			
	前年同期比	15,717	20,979	15,740	18,427	11,959	19,086	17,821	17,934	13,554	14,924	16,697	24,027	206,865			
戸塚 スポーツセンタ-	団体数	755	819	805	844	782	791	852	817	695	722	748	842	9,472	団体 個人 計	310,190 85,833 396,023	比率 78.3% 21.7%
	個人人数	18,241	21,569	22,853	30,862	19,885	32,202	32,156	30,282	27,238	24,579	25,849	24,352	310,190			
	個人人数	7,468	7,873	7,176	7,628	7,448	7,249	7,181	6,878	5,702	6,429	7,301	7,600	85,833			
	計	25,709	29,442	30,029	38,510	27,333	39,451	39,339	37,160	32,940	31,003	33,150	31,952	386,023			
	前年同期比	28,249	28,100	27,381	35,410	26,549	39,810	38,534	37,577	26,443	25,103	28,663	28,663	381,606			
栄 スポーツセンタ-	団体数	491	500	500	512	441	486	528	521	413	458	484	486	5,820	団体 個人 計	200,207 82,152 282,359	比率 70.9% 29.1%
	個人人数	13,433	19,468	16,970	13,996	15,584	15,399	20,714	22,394	19,397	13,348	16,555	12,944	200,207			
	個人人数	6,964	7,338	7,264	7,278	7,217	7,047	6,777	6,043	5,815	6,060	6,730	7,619	82,152			
	計	20,402	26,806	24,234	21,274	22,801	22,446	27,491	28,437	25,212	19,408	23,285	20,563	282,359			
	前年同期比	23,490	31,926	25,116	24,731	37,570	19,333	27,406	25,861	16,235	19,139	19,997	19,893	290,797			
瀬谷 スポーツセンタ-	団体数	548	581	586	589	540	567	601	585	491	506	562	575	6,731	団体 個人 計	177,294 55,655 232,949	比率 76.1% 23.9%
	個人人数	14,863	13,698	13,885	15,249	11,721	14,559	17,559	15,076	13,986	12,318	19,904	14,476	177,294			
	個人人数	4,695	4,790	4,613	5,113	4,999	4,997	4,516	4,380	3,737	4,302	4,480	5,033	55,655			
	計	19,558	18,488	18,498	20,362	16,720	19,556	22,075	19,456	17,723	16,620	24,384	19,509	232,949			
	前年同期比	21,709	21,511	19,424	19,638	15,248	17,553	28,409	19,195	15,778	16,874	30,383	18,018	243,740			
合計	団体数	9,312	9,999	9,795	10,205	9,260	9,681	10,471	10,062	8,597	9,037	9,530	10,213	116,062	団体 個人 計	3,031,698 994,233 4,025,931	比率 75.3% 24.7%
	個人人数	229,379	256,527	248,194	271,632	194,892	266,759	318,882	284,650	236,554	244,249	272,626	247,344	3,031,698			
	個人人数	82,409	87,116	85,251	90,463	94,846	88,918	83,258	75,550	66,162	72,364	78,826	89,070	994,233			
	計	311,788	343,643	333,445	362,095	289,698	355,677	402,120	360,200	302,716	305,060	323,075	336,414	4,025,931			
	前年同期比	312,767	347,792	331,673	350,617	284,271	338,184	410,691	361,744	276,785	307,404	344,337	316,339	3,982,604			
前年同期比	99.7%	98.8%	100.5%	103.3%	101.9%	105.2%	97.9%	99.6%	109.4%	99.2%	93.8%	106.3%	101.1%				

平成24年度 栄公会堂 月別利用状況

(単位:人)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	8,496	6,683	8,986	13,276	8,385	14,878	17,574	15,659	8,282	9,222	11,771	13,924	137,136
文化系団体	4,824	3,089	5,013	7,175	2,434	7,772	5,403	6,166	1,717	1,493	2,943	4,451	52,480
スポーツ系団体	893	1,168	1,206	1,088	911	1,167	1,162	2,595	1,019	850	1,074	817	13,950
その他	2,779	2,426	2,767	5,013	5,040	5,939	11,009	6,898	5,546	6,879	7,754	8,656	70,706
ホワイエ(ロビー)	0	302	1,039	20	0	0	2,464	4,538	131	530	141	573	9,738
合計	8,496	6,985	10,025	13,296	8,385	14,878	20,038	20,197	8,413	9,752	11,912	14,497	146,874

平成24年度 横浜文化体育館 月別利用状況

(単位:人)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	41,026	49,495	31,742	40,905	52,277	28,923	30,306	25,855	30,573	21,875	28,860	25,619	407,456
スポーツ利用(興行除く)	14,991	19,805	28,642	15,865	23,755	21,223	20,056	21,025	17,643	16,745	14,000	15,384	229,134
文化利用(興行除く)	26,035	23,940	3,100	1,350	680	5,700	0	530	750	2,030	14,860	6,385	85,360
興行(スポーツ・文化)	0	5,750	0	23,690	27,842	2,000	10,250	4,300	12,180	3,100	0	3,850	92,962
平沼記念レストハウス利用者数	4,461	4,928	4,912	4,798	7,324	5,660	5,747	4,663	3,697	3,633	4,253	4,889	58,965
合計	45,487	54,423	36,654	45,703	59,601	34,583	36,053	30,518	34,270	25,508	33,113	30,508	466,421

平成24年度 平沼記念体育館 月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団体利用数	203	224	219	228	207	208	226	220	198	212	210	216	2,571
団体利用人数	12,250	12,702	12,728	13,359	8,000	9,712	11,235	9,974	10,059	10,217	10,701	6,006	126,943
個人利用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者数合計	12,250	12,702	12,728	13,359	8,000	9,712	11,235	9,974	10,059	10,217	10,701	6,006	126,943

平成24年度 少年自然の家・青少年野外活動センター 月別利用状況

(利用率=延人数/(開園日数×定員数)×100)

施設名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度累計	増減
南伊豆臨海学園	団体数	17	14	20	22	30	8	7	1	2	1	0	3	125	200	—
	実人員	285	505	975	1,132	1,023	690	663	27	83	2	0	10	5,395	10,356	—
	延人員	548	1,373	2,847	3,304	3,625	2,070	1,925	81	402	2	0	20	16,197	30,772	—
	利用率	9.4%	22.9%	49.1%	55.1%	58.5%	35.7%	32.1%	1.4%	7.4%	0.0%	0.0%	0.3%	—	—	—
赤城林間学園	団体数	63	31	40	43	49	12	16	7	10	10	10	20	311	301	—
	実人員	2,522	1,878	3,082	2,544	1,766	1,146	380	191	349	61	178	294	14,391	11,804	—
	延人員	5,616	5,460	8,703	7,292	5,955	3,314	888	219	543	163	366	994	39,513	33,540	—
	利用率	48.4%	45.5%	72.5%	58.8%	48.0%	28.6%	7.4%	1.9%	4.5%	1.4%	3.4%	8.3%	—	—	—
同 キャンプ場	団体数	—	—	—	4	9	—	—	—	—	—	—	—	13	11	—
	実人員	—	—	—	100	238	—	—	—	—	—	—	—	338	230	—
	延人員	—	—	—	207	611	—	—	—	—	—	—	—	818	791	—
	利用率	—	—	—	4.0%	5.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
道志野外活動センター- キャンプ場	団体数	—	—	—	26	51	—	—	—	—	—	—	—	77	87	—
	実人員	—	—	—	466	867	—	—	—	—	—	—	—	1,333	1,359	—
	延人員	—	—	—	1,277	2,732	—	—	—	—	—	—	—	4,009	3,795	—
	利用率	—	—	—	20.0%	25.2%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 スポーツ広場	団体数	22	43	24	44	86	30	28	17	12	13	5	13	337	362	—
	実人員	210	247	253	312	777	363	236	173	94	113	35	113	2,926	3,426	—
	延人員	210	247	253	312	777	363	236	173	94	113	35	113	2,926	3,426	—
	利用率	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三ツ沢野外活動 センター	団体数	53	61	55	90	69	55	44	64	48	41	57	91	728	523	—
	実人員	917	1,496	1,027	2,027	1,674	997	1,913	1,155	1,232	681	1,141	2,113	16,373	12,238	—
	延人員	1,190	2,077	1,231	2,897	2,919	1,427	2,182	1,396	1,524	871	1,608	2,841	22,163	17,047	—
	利用率	27.4%	46.2%	28.3%	64.4%	62.8%	32.8%	48.5%	32.1%	37.6%	21.5%	38.3%	63.1%	—	—	—
くろがね野外活動 センター	団体数	95	102	112	118	62	84	91	85	74	70	81	138	1,112	795	—
	実人員	1,658	1,156	889	1,815	1,239	921	1,561	1,157	919	1,275	737	1,935	15,262	14,084	—
	延人員	1,804	1,297	1,045	2,271	1,723	1,122	1,682	1,296	1,045	1,426	750	2,208	17,669	16,594	—
	利用率	124.4%	83.7%	69.7%	151.4%	111.2%	74.8%	112.1%	86.4%	77.4%	105.6%	55.6%	142.5%	—	—	—
子ども自然公園 センター	団体数	35	90	85	127	118	62	56	79	74	43	62	90	921	659	—
	実人員	797	1,449	2,161	2,809	3,224	1,896	2,071	1,831	1,812	884	1,086	2,202	22,222	16,322	—
	延人員	1,127	1,842	3,197	4,309	5,276	2,532	2,257	2,321	2,318	1,096	1,276	3,049	30,600	24,161	—
	利用率	25.9%	40.9%	78.5%	95.8%	113.5%	58.2%	50.2%	53.4%	57.2%	27.1%	31.5%	67.8%	—	—	—
合 計	団体数	285	341	336	474	474	251	242	253	220	178	215	355	3,624	2,938	—
	実人員	6,389	6,731	8,387	11,205	10,808	6,013	6,824	4,534	4,489	3,016	3,177	6,667	78,240	69,819	—
	延人員	10,495	12,296	17,276	21,869	23,618	10,828	9,170	5,486	5,926	3,671	4,035	9,225	133,895	130,126	—

平成24年度 日産スタジアム(新横浜公園) 月別利用状況

	日産スタジアム					日産ウォーターパーク			日産フィールド小机			北側園地					来場者 総合計			
	大会・ イベント 入場者数	NSAA	ウェディング	トラック 個人 利用者数	ワールドカップ スタジアム ツアー (人数)	視察・ 体験学習 (人数)	利用者数		大会・ イベント 入場者数	トラック 個人利用 者数	投てき 練習場	野球場	運動広場 1	運動広場2 (暫定オープン)	テニス コート	しんよこ フットボル パーク ハク		ドッグラン	フルマーケット	無料施設 (イベント利 用)
							大人	小人												
4月	21,619	796	0	1,479	233	0	4,421	4,893	9,314	2,870	284	1,941	1,068	1,415	413	4,098	7,787	46,000	567	99,864
5月	217,514	406	0	1,362	298	103	5,630	5,910	11,540	1,295	604	2,739	1,251	1,643	946	7,215	8,942	55,000	711	311,569
6月	55,463	864	0	943	253	56	6,388	7,268	13,656	1,705	587	1,771	1,184	1,572	790	5,188	9,634	40,000	1,342	135,008
7月	34,001	893	152	1,970	298	21	11,369	13,266	24,635	1,146	626	1,981	1,380	2,218	972	4,789	8,323	30,000	517	113,922
8月	51,983	562	0	451	542	16	19,712	20,414	40,126	3,411	618	1,600	1,670	2,373	568	5,293	7,208	30,000	966	147,387
9月	104,710	428	0	1,927	279	13	9,099	8,786	17,885	1,129	53	1,430	856	954	652	4,396	7,993	25,000	430	168,360
10月	160,521	470	139	436	308	0	3,954	3,743	7,697	5,753	1,165	2,196	820	1,466	603	4,638	9,848	130,000	123,391	450,687
11月	54,869	838	0	735	283	21	2,912	3,102	6,014	1,538	439	1,127	811	968	558	4,778	8,824	38,000	2,149	123,342
12月	156,817	0	0	0	97	25	2,345	2,218	4,563	2,014	368	1,004	469	1,759	378	4,387	7,029	20,000	515	200,437
1月	260	0	0	0	166	12	610	516	1,126	3,990	448	592	0	328	0	2,762	7,419	25,000	8,602	51,866
2月	519	31	0	0	84	101	0	0	0	7,137	0	563	0	540	0	2,963	7,672	50,000	6,022	77,163
3月	92,491	868	0	316	0	17	1,472	1,938	3,410	1,618	2,145	1,516	1,402	1,721	534	5,906	9,982	27,000	281	150,822
合計	950,767	6,156	291	9,619	2,841	385	67,912	72,054	139,966	33,606	7,307	18,460	10,911	16,957	6,414	56,413	100,661	516,000	145,493	2,030,427
利用日数	110	78	2	43	138	26	247	281	281	247	25	184	191	210	73	321	365	23	188	

平成24年度 スポーツ医科学センター 月別利用状況

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
指定管理事業													
スポーツプログラムサービス	169	150	322	537	228	166	133	164	128	215	158	274	2,644
一般	55	106	181	274	114	107	82	86	68	139	48	96	1,356
高齢者・障害者	42	31	44	22	29	32	31	40	38	14	23	12	358
ジュニア	72	7	3	22	57	4	20	12	21	53	87	166	524
その他		6	94	219	28	23		26	1	9			406
スポーツ外来・リハビリテーション	5,855	5,761	6,852	5,964	6,329	5,523	5,686	5,490	5,036	5,141	5,335	6,471	69,443
内科	450	382	577	680	422	438	467	549	457	395	401	477	5,695
整形外科	1,530	1,606	1,863	1,477	1,775	1,479	1,471	1,366	1,348	1,295	1,318	1,628	18,156
内科系運動療法	26	20	28	23	38	23	24	17	23	30	26	27	305
整形外科系運動療法	3,033	2,981	3,525	2,948	3,186	2,822	2,889	2,738	2,547	2,669	2,841	3,516	35,695
特定保健指導	7	11	12	9	13	12	11	14	10	5	8	6	118
MEC(メディカルエクササイズコース)	809	761	847	827	895	749	824	806	651	747	741	817	9,474
施設利用	9,406	8,432	9,581	9,155	10,648	13,105	12,091	8,830	6,553	6,903	9,650	11,693	116,047
アリーナ	2,545	2,015	1,884	3,074	4,743	5,238	5,265	2,241	1,994	2,028	3,436	5,146	39,609
研修室・会議室	4,474	3,935	5,060	3,176	2,835	5,109	4,305	4,372	2,852	2,721	3,990	4,160	46,989
プール	1,393	1,427	1,571	1,842	2,085	1,790	1,479	1,233	890	1,285	1,305	1,420	17,720
トレーニングルーム	994	1,055	1,066	1,063	985	968	1,042	984	817	869	919	967	11,729
その他事業(内覧・ライブラリー)	99	102	123	96	163	81	77	80	101	89	128	123	1,262
ギャラリー	3,174	3,951	4,431	5,143	4,515	8,015	4,419	4,579	4,224	3,311	3,123	4,579	53,464
指定管理事業計	18,703	18,396	21,309	20,895	21,883	26,890	22,406	19,143	16,042	15,659	18,394	23,140	242,860
自主事業													
アスリート	66	113	55	53	19	18	111	39	73	203	83	186	1,019
スキルチェック	0	0	7	0	0	0	16	5	37	0	16	12	93
フォロー事業	4,890	5,121	5,050	5,097	5,287	5,318	5,359	5,428	4,413	5,019	5,108	5,993	62,083
その他	45	620	289	223	225	7	391	218	61	76	4	16	2,175
自主事業計	5,001	5,854	5,401	5,373	5,531	5,343	5,877	5,690	4,584	5,298	5,211	6,207	65,370
合 計	23,704	24,250	26,710	26,268	27,414	32,233	28,283	24,833	20,626	20,957	23,605	29,347	308,230

平成24年度 横浜国際プール 月別利用状況

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
指定管理事業													
個人利用	26,986	23,976	29,337	27,429	23,040	30,049	26,590	21,669	17,917	19,937	23,734	26,650	297,314
スポーツフロア	0	0	0	0	0	0	0	0	46	80	207	83	416
メインプール	2,040	18,459	23,602	21,458	17,249	24,287	21,487	0	0	0	0	0	128,582
サブプール	19,294	0	0	0	0	0	0	17,146	13,127	14,406	17,860	20,255	102,088
トレーニング室	5,329	5,289	5,474	5,740	5,592	5,341	4,759	4,371	4,649	4,995	5,396	6,061	62,996
サブアリーナ	10	15	0	2	0	0	0	0	0	0	0	7	34
多目的コート等	313	213	261	229	199	421	344	152	95	456	271	244	3,198
団体利用	2,389	2,048	2,216	4,032	3,639	2,723	1,624	2,377	4,403	1,841	2,265	4,699	34,256
スポーツフロア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	7	11
メインプール	199	895	812	2,255	2,044	982	687	0	0	0	0	0	7,874
サブプール	796	0	0	0	0	0	0	445	1,320	726	708	1,589	5,584
サブアリーナ	984	903	642	785	1,159	1,150	759	912	1,342	781	988	1,141	11,546
会議室等	169	136	336	423	209	165	97	516	467	80	133	463	3,194
多目的コート等	0	0	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	22
多目的ホール等	241	114	426	569	227	404	81	504	1,274	254	432	1,499	6,025
教室利用	10,052	13,802	15,151	10,801	3,625	15,379	17,985	15,489	7,018	12,451	14,259	10,102	146,114
プール	4,473	6,226	7,136	3,844	440	6,811	8,324	7,073	3,272	5,671	6,601	4,213	64,084
スポーツフロア	0	0	0	0	0	0	0	0	142	602	737	558	2,039
サブアリーナ	2,497	3,321	3,218	3,059	1,481	3,535	3,906	3,610	1,716	2,808	3,069	2,667	34,887
多目的ホール	1,758	2,247	2,332	1,956	1,204	2,652	2,961	2,219	1,296	1,860	2,344	1,600	24,429
多目的コート	648	801	1,224	969	241	946	1,132	991	251	282	233	25	7,743
会議室等	594	1,093	1,130	897	212	1,326	1,519	1,467	301	1,132	1,182	979	11,832
託児事業	82	114	111	76	47	109	143	129	40	96	93	60	1,100
大会利用等	2,364	5,161	3,664	16,716	43,214	11,330	4,957	9,625	28,800	14,695	15,940	20,420	176,886
指定管理事業計	41,791	44,987	50,368	58,978	73,518	59,481	51,156	49,160	58,138	48,924	56,198	61,871	654,570
自主事業													
フリーマーケット他	1,800	1,800	1,800	1,000	2,000	0	5,500	2,500	1,000	0	0	1,800	19,200
自主事業計	1,800	1,800	1,800	1,000	2,000	0	5,500	2,500	1,000	0	0	1,800	19,200
合 計	43,591	46,787	52,168	59,978	75,518	59,481	56,656	51,660	59,138	48,924	56,198	63,671	673,770

平成24年度 屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場・テニスガーデン 月別利用者数

屋外プール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
横浜プールセンター	一般利用	0	0	0	35,364	90,297	4,684	0	0	0	0	0	0	130,345
	教室参加者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イベント・インライン等	17	39	0	307	18	833	31	40	29	40	29	39	1,422
	計	17	39	0	35,671	90,315	5,517	31	40	29	40	29	39	131,767
本牧市民プール	一般利用	0	0	0	21,283	52,041	2,507	0	0	0	0	0	0	75,831
	教室参加者	0	0	0	212	226	0	0	0	0	0	0	0	438
	イベント・インライン等	492	483	0	0	0	10	0	0	9	275	311	354	1,934
	計	492	483	0	21,495	52,267	2,517	0	0	9	275	311	354	78,203
プール計	一般利用	0	0	0	56,647	142,338	7,191	0	0	0	0	0	0	206,176
	教室参加者	0	0	0	212	226	0	0	0	0	0	0	0	438
	イベント・インライン等	509	522	0	307	18	843	31	40	38	315	340	393	3,356
	屋外プール計	509	522	0	57,166	142,582	8,034	31	40	38	315	340	393	209,970

※イベント・インライン等・・・ラジコン・撮影会・インライン等プール利用以外の利用者

屋内プール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旭プール	一般利用者	6,517	7,913	6,535	21,463	31,367	11,450	6,803	5,201	2,743	4,730	504	4,716	109,942
	教室参加者	700	948	371	1,142	257	1,066	754	888	131	160	168	104	6,689
	計	7,217	8,861	6,906	22,605	31,624	12,516	7,557	6,089	2,874	4,890	672	4,820	116,631
港南プール	一般利用者	7,314	8,617	10,623	15,705	20,303	12,642	4,445	5,562	4,268	5,026	5,537	7,007	107,049
	教室参加者	1,693	1,709	1,847	872	1,101	2,118	1,176	2,088	1,177	1,407	1,609	1,708	18,505
	計	9,007	10,326	12,470	16,577	21,404	14,760	5,621	7,650	5,445	6,433	7,146	8,715	125,554
栄プール	一般利用者	3,340	3,982	2,953	9,059	13,164	7,006	4,455	3,060	2,127	2,436	2,791	3,397	57,770
	教室参加者	2,119	2,093	1,314	492	856	1,213	2,264	2,069	1,695	1,275	1,992	1,969	19,351
	計	5,459	6,075	4,267	9,551	14,020	8,219	6,719	5,129	3,822	3,711	4,783	5,366	77,121
保土ヶ谷プール	一般利用者	4,692	5,437	3,359	12,207	14,213	7,609	4,342	3,619	3,140	3,243	2,382	4,698	68,941
	教室参加者	2,025	2,186	1,439	1,623	1,691	2,368	2,561	2,150	2,140	1,984	1,320	1,929	129,416
	計	6,717	7,623	4,798	13,830	15,904	9,977	6,903	5,769	5,280	5,227	3,702	6,627	92,357
都筑プール	一般利用者	8,769	10,220	5,957	22,839	27,735	18,206	10,250	8,674	6,312	5,043	8,897	9,920	142,822
	教室参加者	2,280	2,132	1,095	2,111	1,548	2,403	2,368	2,380	2,372	831	853	846	21,219
	計	11,049	12,352	7,052	24,950	29,283	20,609	12,618	11,054	8,684	5,874	9,750	10,766	164,041
金沢プール	一般利用者	8,799	9,068	11,787	17,170	26,759	16,146	7,867	6,438	5,269	4,859	6,743	8,128	129,033
	教室参加者	1,845	2,421	2,697	1,087	510	1,674	2,661	2,658	1,350	983	1,854	1,109	20,849
	計	10,644	11,489	14,484	18,257	27,269	17,820	10,528	9,096	6,619	5,842	8,597	9,237	149,882
プール計	一般利用者	39,431	45,237	41,214	98,443	133,541	73,059	38,162	32,554	23,859	25,337	26,854	37,866	615,557
	教室参加者	10,662	11,489	8,763	7,327	5,963	10,842	11,784	12,233	8,865	6,640	7,796	7,665	110,029
	計	50,093	56,726	49,977	105,770	139,504	83,901	49,946	44,787	32,724	31,977	34,650	45,531	725,586

鶴見川漕艇場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	3,349	2,802	1,923	3,464	2,468	3,052	3,350	1,704	1,845	2,140	2,246	4,094	32,437
艇利用	519	619	457	606	607	642	500	375	355	351	322	485	5,838

テニスガーデン

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
緑テニスガーデン	コート貸し利用者	3,640	3,572	3,021	3,075	2,608	2,804	2,540	2,809	2,549	2,831	3,140	3,113	35,702
	教室利用者	1,173	2,055	1,625	1,733	1,184	1,164	1,512	1,594	1,606	1,618	1,445	1,542	18,251
	大会等	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74
	小計	4,887	5,627	4,646	4,808	3,792	3,968	4,052	4,403	4,155	4,449	4,585	4,655	54,027
根岸テニスガーデン	コート貸し利用者	1,786	2,846	1,399	105	0	1,216	1,791	2,299	2,163	1,886	1,940	2,229	19,660
	教室利用者	3,604	4,235	3,902	4,074	2,853	3,002	3,884	3,885	3,317	3,456	3,428	3,852	43,492
	大会等	0	0	0	0	102	197	0	0	10	32	0	107	448
	小計	5,390	7,081	5,301	4,179	2,955	4,415	5,675	6,184	5,490	5,374	5,368	6,188	63,600
泉中央テニスガーデン	コート貸し利用者	1,689	2,105	1,718	2,044	833	1,184	1,740	1,655	1,356	1,823	1,773	1,744	19,664
	教室利用者	1,467	1,620	1,518	1,660	926	1,127	1,500	1,453	1,115	1,181	1,060	1,291	15,918
	大会等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,156	3,725	3,236	3,704	1,759	2,311	3,240	3,108	2,471	3,004	2,833	3,035	35,582
テニス計	コート貸し利用者	7,115	8,523	6,138	5,224	3,441	5,204	6,071	6,763	6,068	6,540	6,853	7,086	75,026
	教室利用者	6,244	7,910	7,045	7,467	4,963	5,293	6,896	6,932	6,038	6,255	5,933	6,685	77,661
	大会等	74	0	0	0	102	197	0	0	10	32	0	107	522
	テニス合計	13,433	16,433	13,183	12,691	8,506	10,694	12,967	13,695	12,116	12,827	12,786	13,878	153,209

平成24年度 みなとみらいスポーツパーク 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働率（フィールド）	41.8%	48.6%	51.9%	50.4%	65.9%	53.7%	55.2%	58.5%	53.4%	48.2%	49.1%	52.6%	52.4%
利用人数（フィールド）	31,428	83,498	30,771	31,565	15,994	37,234	28,108	33,317	28,811	23,877	22,082	29,256	395,941
利用人数（会議室）	10,623	7,665	6,766	8,110	8,646	7,691	6,199	5,333	3,108	5,806	4,292	6,544	80,783
利用人数（ランステ）	397	489	480	460	483	524	629	540	453	476	470	652	6,053
合計	42,448	91,652	38,017	40,135	25,123	45,449	34,936	39,190	32,372	30,159	26,844	36,452	482,777

平成24年度 たきがしら会館 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体数	405	381	312	344	398	367	559	466	452	402	165	172	4,423
利用者数	2,758	2,233	2,690	3,342	3,765	5,045	16,874	9,080	9,237	4,920	2,093	6,834	68,871
開所日数	29	30	29	30	30	29	30	29	28	28	28	31	351

## 2 主な事業実績及び施設利用者数・教室参加者数推移

平成20年度～平成24年度

### (1) 事業参加実績

(人)

事業名	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
1 都市間交流スポーツ大会事業					
都市間交流スポーツ大会	(12競技) 235	(10競技) 231	(10競技) 224	(12競技) 381	(8競技) 200
2 横浜マラソン大会					
登録者数	9,075	9,891	9,850	10,122	11,010
当日参加者	7,928	8,506	8,427	8,694	9,563
3 横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座					
基礎共通科目	85	85	95	75	63
専門科目	74	83	96	78	93
地域スポーツ研修	75	89	86	78	48
4 横浜市ジュニア・学校部活動サポート事業（ジュニア競技力向上）					
スポーツ・医科学講座	132	82	193	416	86
ジュニアスポーツクリニック(測定)	199	105	-	-	-
ジュニアスポーツクリニック(報告会)	-	-	-	-	-
バスケット障害予防講座	-	-	-	-	-
5 競技スポーツ指導者養成講習会					
競技別講習会	(2競技) 70	(1競技) 40	40	-	-
単科講習会（共通）	8	85	-	-	-
6 指導者技術向上補助事業					
	(4競技) 97	(9競技) 636	636	404	907
7 市民体育大会					
	(31競技) 32,378	(31競技) 34,539	(33競技) 34,453	(32競技) 31,714	(33競技) 32,352
8 市民マスターズスポーツ大会					
	(21競技) 5,709	(20競技) 6,327	(21競技) 6,920	(19競技) 7,500	(22競技) 7,838
9 合同強化練習					
	(16競技) 981	(15競技) 885	(15競技) 1,372	(15競技) 1,250	(15競技) 1,315
10 ジュニアスポーツプログラム事業					
	(4競技) 43	(2競技) 39	(5競技) 150	(5競技) 171	(3競技) 114

事業名	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
11 市民スポーツ教室・講習会					
(1) 高齢者スポーツ指導者養成講習会	22	-	554	295	346
(2) エンジョイスポーツ事業	(14教室) 2,140	(14教室) 2,248	(15教室) 2496	(16教室) 2,239	(17教室) 2,916
(3) 高齢者健康増進体操	11250	-	-	-	-
(4) スポーツ科学教室	-	-	-	-	-
12 各区交流スポーツ大会	(8競技) 1,765	(8競技) 1,706	(7競技) 1,634	(9競技) 1,712	(8競技) 1,625
13 ねんりんピック参加選手派遣	(6競技) 55	(7競技) 56	(7競技) 63	(7競技) 61	(6競技) 284
14 かながわ駅伝派遣	20	20	20	40	40
15 フィットネスヨコハマ	(55団体) 5,678	(60団体) 6,327	(51団体) 6,294	(55団体) 6,774	(53団体) 6790
16 ヨコハマワールドウォーク	4,759	4,696	4,946	4,064	4,280

(2) 賛助会員実績

会員種別		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
特別会員	会員数	14法人	15法人	10法人	6法人	9法人
	金額	700千円	750千円	500千円	300千円	450千円
法人会員	会員数	51法人	43法人	47法人	42法人	47法人
	金額	586千円	494千円	566千円	518千円	565千円
団体会員	会員数	49団体	43団体	38団体	33団体	34団体
	金額	585千円	543千円	479千円	455千円	410千円
個人会員	会員数	268人	237人	164人	189人	175人
	金額	884千円	754千円	650千円	720千円	583千円
合計	会員数	382件	338件	259件	270件	265件
	金額	2,755千円	2,541千円	2,195千円	1,993千円	2,008千円

(3) スポーツ施設等の管理運営(平成18年度より指定管理者制度導入)

(ア) スポーツセンターの15館の管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	4,376,555	4,429,572	4,314,321	4,138,381	4,172,805
前年度比	104.5%	101.2%	97.4%	95.9%	100.8%

※平成22年度までは、17センター ※平成23年度からは、15センター(栄公会堂を含む)

(イ) 平沼記念体育館の管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	142,774	131,753	121,357	114,920	126,943
前年度比	96.4%	92.3%	92.1%	94.7%	110.5%

(ウ) 少年自然の家の2施設の管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	71,912	68,880	71,160	65,103	56,528
前年度比	105.7%	95.8%	103.3%	91.5%	86.8%

(エ) 青少年野外活動施設の4施設管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	82,413	87,725	78,380	65,023	77,367
前年度比	100.8%	106.4%	89.3%	83.0%	119.0%

(オ) 国際プールの管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数				636,822	673,770
前年度比					105.8%

(カ) 横浜文化体育館の管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	408,467	409,407	404,480	432,540	466,421
前年度比	110.5%	100.2%	98.8%	106.9%	107.8%

(キ) 日産スタジアムの管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
利用者数	日産スタジアム	1,560,846	1,051,108	1,126,041	984,827	1,010,972
	前年度比	116.3%	67.3%	107.1%	87.5%	102.7%
	日産ウオーターパーク	171,456	163,861	165,114	153,328	139,966
	前年度比	88.5%	95.6%	100.8%	92.9%	91.3%

※日産スタジアムには、日産フィールド小机の利用人数を含む

(ク) スポーツ医科学センターの管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数	320,982	327,126	310,011	317,571	308,230
前年度比	106.9%	101.9%	94.8%	102.4%	97.1%

(4) 横浜市からの補助事業による施設管理運営

(ア) 屋外プールの管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
利用人数	横浜プールセンター	115,596	109,862	172,159	114,279	130,345
	本牧市民プール	87,508	79,253	109,701	74,049	76,269
	計	203,104	189,115	281,860	188,328	206,614
	前年度比	100.3%	93.1%	149.0%	66.8%	109.7%

※プールのみ利用者(その他イベント等の利用者を除く)

(イ) 屋内プール6施設の管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
利用人数	旭プール	135,723	124,189	129,320	120,940	116,631
	港南プール	134,810	138,529	127,637	124,981	125,554
	栄プール	82,424	60,710	60,188	72,517	77,121
	保土ヶ谷プール	97,442	99,214	90,511	91,746	92,357
	都筑プール	154,048	150,064	147,463	132,420	164,041
	金沢プール	201,521	187,186	166,324	153,081	149,882
	計	805,968	759,892	721,443	695,685	725,586
前年度比	103.7%	94.3%	94.9%	96.4%	104.3%	

## (ウ) 鶴見川漕艇場の管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用艇数	3,995	4,222	5,009	6,023	5,838
利用人数	20,408	21,114	25,346	27,830	32,437
前年度比(利用者数)	107.9%	103.5%	120.0%	109.8%	116.6%

## (5) テニスコートの管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
利用人数	緑テニカガーデン	68,130	69,062	65,415	57,453	54,027
	根岸テニカガーデン	80,797	76,099	73,242	69,256	63,600
	泉中央テニカガーデン	48,270	45,090	40,458	41,375	35,582
	小計	197,197	190,251	179,115	168,084	153,209
	前年度比	95.3%	96.5%	94.1%	93.8%	91.2%

## (6) みなとみらいスポーツパークの管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
稼働率	55.50%	52.7%	47.9%	47.7%	52.4%
利用人数	461,612	424,185	446,164	418,376	482,777
前年度比	120.8%	91.9%	105.2%	93.8%	115.4%

※平成18年7月30日オープン(利用人数は、会議室利用を含む、稼働率はフィールドのみ)

## (7) たきがしら会館の管理運営

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用人数				28,714	68,871
前年度比					239.9%

※平成23年9月1日オープン

## (8) スポーツ教室等参加者推移(参考)

## (ア) スポーツ教室の開催(スポーツセンター)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
教室数	9,151	9,655	9,311	10,730	11,438
参加人数	826,281	877,925	878,790	866,839	904,014
前年度比(参加者人数)	108.6%	106.3%	100.1%	98.6%	104.3%

## (イ) 野外活動教室の開催

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
教室数	63	52	72	71	75
参加人数	10,230	11,760	11,396	10,521	13,093
前年度比(参加者人数)	97.8%	115.0%	96.9%	92.3%	124.4%

## (ウ) 屋内プール6施設の教室事業

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
参加人数	旭プール	11,799	11,726	12,293	10,512	6,689
	港南プール	11,941	17,325	15,236	16,380	18,505
	栄プール	18,941	15,533	12,413	16,215	19,351
	保土ヶ谷プール	17,423	23,768	22,662	22,369	23,416
	都筑プール	14,895	19,920	19,200	10,695	21,219
	金沢プール	19,098	20,093	19,641	21,182	20,849
	計	94,097	108,365	101,445	97,353	110,029
前年度比	123.7%	115.2%	93.6%	96.0%	113.0%	

## (エ) テニスコート3施設の教室事業

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
参加人数	緑テニカガーデン	26,860	25,967	23,840	24,241	18,251
	根岸テニカガーデン	59,140	56,850	53,546	55,760	43,492
	泉中央テニカガーデン	16,000	17,343	18,711	14,990	15,918
	小計	102,000	100,160	96,097	94,991	77,661
	前年度比	96.0%	98.2%	95.9%	98.8%	81.8%



公益財団法人横浜市体育協会  
〒231-0015  
横浜市中区尾上町6丁目81番地  
ニッセイ横浜尾上町ビル内  
TEL 045-640-0011(代表)  
FAX 045-640-0021  
URL <http://www2.yspc.or.jp/ysa>